

受検番号	番
------	---

令和6年度学力検査問題

国語

注意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受検番号を問題冊子および解答用紙の受検番号欄に記入しなさい。
- 4 問題は **一** ～ **四** で、1 ページから 8 ページまであります。
- 5 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 6 「やめ」の合図で、鉛筆を置きなさい。

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

バレーボールのクラブチーム「ゴールドウィングス」のキャプテンである
小学校六年生の新田空良は、アタッカーにボールを上げるセッターのポジ
ションを務めていた。六年生の六人を中心としたチームは練習に励んでいた
が、全国大会の出場をかけた県大会の当日、試合会場に向かう途中で、チー
ムメイトで六年生の大和が、空良の日の前で事故に遭った。空良は病院に同
行し、チームは県大会に出場できなかった。

本文は、県大会の翌日に空良が学校から帰り、バレーボールの練習を休も
うかと考えている場面である。

六人で、大会に出たかつたなあ……。

ボールを手にとり、天井に向けて上げてみる。

ポスッ……ポスッ……ポスッ、ポスッ……。

「二十三、二十四……」

気がつけば、数を数えながら頭上トスを続けていた。

何やってんだろ、おれ。

ベッドからおりると、体が自然にアシカトス注(2)を始めた。ボールはおれ
の手から糸が出ているみたいにきれいに真上が上がっては、すいよせら
れるようにもどつてくる。

とうとうおれは、一度もボールを落とさないうまま、おでこの上でボー
ルをとらえ続けることができた。

「やつ……た」

小さな声もれる。

なんで今ごろ、完璧にできるようになるんだよ。

毎日続けてきたから……？^① 気持ちとは裏腹に、体は着実に力をつけ
ていることを教えてくれようとしているみたいだ。

「ははは」

たいしてうれいと思つてないのに、乾いた笑いがこみあげてくる。

そして気づいてしまった。もう消えていたと思つた胸の奥の火が、か
すかにくすぶっていることに。

おれは急いでボールやタオルをリュックにつめこむと、自転車で家を

出た。玲れいの家の前に着くと、インターホンをならしたが、返答はない。

「玲ーっ」

トントン、と玄関の扉をたたいても、家の中からカタカタツという音
がただけだった。

居留守かよ。玲のバカ。ヘタレ。

おれは心の中で悪態をつくると、サドルにまたがった。

まあ、こんなことがあったばかりじゃ、しかたねーけどさ。

おれだって、さっきまでサボろうって思つてたし……。

おれは重くなりそうな気持ちをふりはらうように、ギョツギョツとペ
ダルを強くこいだ。

「うそでしょ……」

練習時間にはぎりぎり間にあつたが、六年生で練習に来ていたのは、
おれ一人だった。

五年生や小さいメンバーはコートの中注(2)にいるのに、一人ぼっちになっ
たような気がした。

「空良くん、よく来たね」

太一監督注(3)に声をかけられると、鼻の奥がジンと熱くなる気がした。

「あの……どこが優勝したんですか？」

おれはつい、県大会の結果を聞いてしまった。知つたつて、どうしよ
うもないのに。

「光が丘クラブと城山JVCで決勝戦が行われて、光が丘が圧勝したそ
うです」

太一監督が静かに答えた。

やっぱり、全国に行くのは光が丘か。

もう終わったんだ、と自分にいい聞かせると、かすかにわきあがつて
きたような気がした力が体からいつきにぬけていった。

太一監督がゆつくりと口を開く。

「本当はぼく……あのとき、一瞬迷つたんです」

「えっ」

「大和くんのごときは本当に心配だった。でも、このためにみんなが必死で練習してきた目標をつぶしてしまっていたのかって……」

太一監督がめがねをはずすと、目をタオルでおさえた。

「だけど、『おれも……試合には行かない』という空良くんのごとこでハツとさせられました。みんなはほくよりも、^④きみが決めたことなら納得するだろう。そう思いました」

「そんな……どうして……」

「こんな日も、ちゃんと練習に来たじゃないですか。自主練も、ずっとやっていたんでしょ？」

「えっ、なんで知つとるんですか？」

「きみの動きを見れば、みんなわかっていたと思いますよ」

太一監督がコートに目を向ける。

コートの中では、リョータたちが、おれがいつもやっているアシカトスの練習をやり始めていた。

目線はリョータたちに向けたまま、おれは太一監督にいった。

「おれ、さつき家でアシカトスをやっていたんですけど、初めて最後までボールを落とさずにできたんです」

「さつきっ」

「なんで今ごろになつて……つて感じですよね」

おれが力なくいうと、太一監督は遠くを見るような目をした。

「実はほく……小学生のときはレシーバーでしたが、中学でセッターになつたんです」

「えっ、太一監督もセッターだったんですか？」

「うん。同じ学年に北見^{注(4)}佑飛選手がいてね。ゴールドウィングスでいっしょにプレーしていたんだ。佑飛にどうしてもほくがトスを上げたくて、中学ではセッターの猛練習をしたんですよ」

「うそっ……！　なんで今まで教えてくれなかつたんですか？」

北見選手といっしょにプレー？

太一監督が、北見選手にトスを上げていたってこと？

口をぽかんと開けていると、太一監督は床に目を落とした。

「ほくは、北見選手をずっと近くで見えていたせいかな、自分の限界を感じてしまつて……。身長ものびなくてね。高校では北見選手にあこがれてバレー部に入った仲間が多く、レギュラーになれなくて、途中でやめてしまつたんです。^{注(5)}太造監督にも『おまえの弱さになれなくて、途中でやめてじゃなくて、気持ちの弱さに』といわれました……。だから、『バレーをやっていた』ってみんなに胸をはっていえなかつたんです」

太一監督、そうだったんだ……。

たしかに、あんなにすごい選手とプレーしていたら、自分と比べてしまつてもしかたないかもしれない。

「でも、たとえいっしょに試合ができなかつたとしても、同じバレー部のメンバーとして^{注(6)}春高を目指せば良かったと、すぐ後悔しました。だから、みんなには、身長や才能を気にせず、自分なりの勝ち方をたくさん見つけてほしいって思つてるんです」

太一監督は顔を上げた。

「でも、^⑤とりもどせない過去や、人にいいたくないほどくやしかつたことつて、意外と未来につながるんだなあって、最近、感じてるんです」

「未来に……？」

「はい。ほくがもう一度コートとしてがんばりたいと思つたのは、完全燃焼できなかったからだと思うんです。ずーっとずーっとくすぶつていとおかげで、空良くんたちと出会うことができました」

太一監督がようやく笑顔を見せた。

「完全燃焼できなかった火は、意外と強いんですよ」

完全燃焼できなかった火……。

おれたちも、いっしょかもしれない。

太一監督はまっすぐにおれの目を見つめていった。

「さあ、練習を始めましょうか」

注(1) 頭上トス：空良が取り組んでいるボールを上げる練習。

注(2) アシカトス：空良が取り組んでいるボールを上げる練習。アシカショーのアシカの動きに似ている。

注(3) 太一監督：ゴールドウイングスの監督。監督になる前はコーチを務めていた。

注(4) 北見佑飛選手：空良と同じ小学校を卒業したプロバレーボール選手。チームのアタッカーで、空良の憧れの選手。

注(5) 太一監督：ゴールドウイングスの元監督。

注(6) 春高：全日本バレーボール高等学校選手権大会の愛称。

問一 ——線部 a、c について、漢字は読みをひらがなで書き、カタカナは漢字に直せ。

問二 ——線部①の意味として最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

- ア 本心では納得できないが
- イ 思いと正反対に
- ウ 心が満たされずに
- エ 予想とは異なっている

問三 ——線部②の比喻表現は、どのようなことを表しているか。三十字以内で書け。

問四 ——線部③とあるが、このときの「空良」を説明したのものとして最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

- ア 六年生で練習に来たのは自分一人だったことで、仲間と心を一つにできていなかったのだと痛感し、ひどく落ち込んでいる。
- イ 練習に六年生が来ていないことに驚く自分に対して、平然とした態度で接してくる監督の無神経さに、言葉を失っている。
- ウ 大会に出られなかった悔しさから練習を休もうとしたことを見透かすような監督の言葉に、泣きたい気持ちになっている。
- エ 六年生が練習に来ておらず寂しい思いでいたときに、自分を優しくねぎらう監督の言葉を聞いて、涙が出そうになっている。

問五 ——線部④とあるが、「太一監督」がこのように考えた理由を説明したものとして最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

- ア これまで大和と練習に励んできた空良は、大和をけがで欠いては勝てないと分かっているはずだから。
- イ 自主練に励むほどバレーボールに熱心な空良は、一度決めたことを曲げないと部員は知っているから。
- ウ バレーボールの練習に熱心に取り組んできた空良に対して、部員たちは大きな信頼を寄せているから。
- エ これまでチームを引っ張ってきた空良ならば、チームに新しい目標を与えてくれるはずだから。

問六 ——線部⑤について、「太一監督」は自らのどのような経験に基づいて言っているか。解答欄に合う形で五十字以内で書け。



問七 ——線部Ⅰ～Ⅳについて説明したものとして最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

- ア 線部Ⅰでは、空良が自分たちの無念を晴らそうと練習に励んでいる後輩たちを見て、誇らしげに思いながら期待している。
- イ 線部Ⅱでは、落胆するあまり皮肉めいた言葉を口にする空良に対して、太一監督がどのように接すればよいか迷っている。
- ウ 線部Ⅲでは、太一監督が自分の言葉をかみしめている空良の様子を見て、空良を元気づけることができたと確信している。
- エ 線部Ⅳでは、空良が太一監督の話と現在の自分たちの境遇とを重ねながら、太一監督の励ましを受け止めようとしている。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

昔、魏の文王、我れは賢王なりと思ひて、臣下の中に、「朕、賢王あるか」お尋ねになつた。

なるや」と問ひ給ふに、仁佐といふ大臣、「君は賢王にてはおはせず」

とまうす。「いかなれば」と言へば、一天の与ふる位を受くるこそ賢とは

まうせ、威を以て位に居給ふ、これ賢王の儀に非ず」といへり。伯父の

王位をうち落として、かの后をとりて我が后とし給へる事をまうしける

にこそ。さて、驥りて座席を追ひ立てらる。次に郭課といふ大臣に、

「朕は賢王なりや」と問ひ給へば、「賢王とこそまうさめ」とまうす。

「何の故」と言へば、「賢王には必ず賢臣生まる」とまうしければ、こ

の詞を感じて、仁佐召し返し、政正しくし、賢王の名を得たりといへ

り。君も臣も賢なる世こそあらまほしく侍れ。

(「沙石集」)

- 注(1) 魏の文王…「魏」は古代中国にあった国名。「文王」はその国の王の名。
- 注(2) 賢王…立派な王。
- 注(3) 臣下…王に仕える家来。
- 注(4) 大臣…王に仕える家来の中で、政務を行う高位の者。
- 注(5) 天…すべての物を造つたとされる存在。古代中国では、天が徳のある者に王位を与えるものとされていた。

問一 線部を現代かなづかいに直して書け。

問二 線部①の理由を「仁佐」はどのように述べているか。「仁佐」の発言から十字以内で抜き出して書け。

問三 線部②について説明したものと最も適当なものを一つ選び、その記号を書け。

ア 文王が、仁佐の無作法な言動に怒り、その場から立ち去つたということ。

イ 仁佐が、王にふさわしくない文王に怒り、文王を王座から追放したということ。

ウ 文王が、賢王ではないと否定されたことに怒り、仁佐を追放したということ。

エ 仁佐が、自分の意見に納得しない文王に怒り、その場から立ち去つたということ。

問四 線部③の主語として最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

ア 文王 イ 仁佐 ウ 伯父 エ 郭課

問五 この話において、「文王」が賢王と称賛されたのはなぜか。空欄にあてはまる内容を **A** はあとの「選択肢」から最も適当なもの一つ選んでその記号を書き、**B** は二十字以内で書け。

文王が、郭課の言葉から、**A** ような臣下を持つ王が賢王であるということを理解し、**B** から。

【選択肢】

- ア 王のあやまちを率直に指摘できる
- イ 王にふさわしい人物を推薦できる
- ウ 王の位を受け継ぐ力を持っている
- エ 王の望んでいることに黙って従う

三 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ヒトは脳が大きくなって、動物とは違う能力をもつようになりました。意識というはたらきです。意識はたぶん動物でももっています。ヒトの意識は「同じ」と「違う」を理解できます。意識は脳の中で発生する能力とされるので、その脳に入ってくる「入力」は知覚あるいは感覚と呼ばれます。感覚は世界の違いを捉えますが、ヒトの意識はそこから「同じ」を創り出します。「同じ」という能力は、ヒトの意識の特徴と言っていると思います。このことは『遺言』(新潮新書)の中で詳しく説明しておきました。「同じ」という能力は交換を生み、お金を生み、相手の立場を考えるとという能力を生み出します。

人間は「同じ」も「違い」もわかる。でも、猿はたぶん「違い」しかわかりません。その違いはいつ頃生まれるのか？

アメリカの科学者が、自身の子どもが生まれたとき、同じ頃に生まれたチンパンジーの子を見つけてきて一緒に育てました。

ほぼ同時期に生まれたその子どもとチンパンジーの発育を比較したところ、生後三年までは、なんとチンパンジーの能力のほうが上でした。特に運動能力は優っています。

ところが四歳から五歳になると、人の発育が急に進みます。チンパンジーは身体は発育するのですが、知能はそれ以上発達しないのです。

おそらく三歳から五歳の間に、人とチンパンジーを分ける何かが起こるのでしよう。

それを確かめた実験もあります。

参加するのは三歳児と五歳児。舞台上に箱Aと箱Bを用意します。

そこにお姉さんが登場します。箱Aに人形を入れ、箱にふたをして舞台から去ります。

次に、お母さんが現れます。箱Aに入っている人形を取り出し、箱B

に移します。そして、箱Bにふたをして立ち去ります。

再びお姉さんが舞台に現れます。

そこで、舞台を見ていた三歳児と五歳児に、研究者が質問します。

「お姉さんが開けるのは、どちらの箱？」

三歳児は「箱B」と答えます。自分はお母さんが人形を移したことを知っているため、お姉さんも箱Bを開けると考えてしまいます。

一方、五歳児は「箱A」と答えます。なぜならお姉さんは、お母さんが人形を移したのを見ていないからです。もちろんこちらが正解です。

三歳児と五歳児は、なぜ違った答えをしたのでしょうか？

五歳児は「自分がお姉さんの立場だったら」と考えました。お姉さんと自分を交換して考えられるのです。

三歳児には「お姉さんの立場に立つ」ということができません。「人形は箱Bに入っている」ということを自分が知っているように、お姉さんも知っていると思ってしまうのです。

この他者の心を理解するというはたらきを「心の理論」と呼びます。

発達心理学では「心を読む」と表現しますが、私は「交換する」と考えます。必ずしも心を読む必要はなく、「相手の立場だったら」と自分が考えればいいのです。

この、自分と相手を交換するというはたらきも人間だけのものです。

心の理論が示すように、人間の脳は、できるだけ多くの人にキョウツウの了解事項を広げていくように発展してきました。人間の脳は、個人間の差異を無視して、同じにしよう、同じにしようとする性質をもっています。だから、言語から抽出された論理は、圧倒的な説得性を持ちます。論理に反することを、脳はなかなか受け付けられないのです。

私たちは生まれたときから、言葉に囲まれて育ちます。生まれたとき

には、すでに言葉がある。だから「言葉を覚えていく」ということは、周りにある言葉に脳を適応させていくことにほかなりません。

言葉は自分の外側にあるものです。私が死んでも言葉がなくなるわけではありません。脳がエンザン装置だとすると、言葉は外部メモリ、つまり記憶装置です。そこには文字によつて膨大な記憶が蓄えられています。

言葉だけではありません。言葉よりもう少し広い概念が「記号」です。絵画や映像、音楽は言葉ではありませんが、人に何かを伝える記号です。

記号の特徴は、不変性をもっていることです。だから違うものを「同じ」にできる。「黄色」という言葉は私が死のうが残り続けます。

でも、現実が変わり続けています。こんなことは昔の人はよく知っていました。「 」も「万物は流転する」も、変わり続ける現実を言い表した言葉です。

しかしいまや、記号が幅を利かせる世界になりました。記号が支配する社会のことを「情報社会」と言います。記号や情報は動きや変化を止めるのが得意中の得意です。

現実は一変万化して、私たち自身も同じ状態を二度と繰り返さない存在なのに、情報が優先する社会では、不変である記号のほうがりアリティをもち、絶えず変化していく私たちのほうがりアリティを失っていくという現象が起こります。

そのことを指して私が創った言葉が「脳化社会」という言葉です。

(養老孟司『ものがわかるということ』)

注(1) 【遺言】……二〇一七年に出版された養老孟司氏の著書。

問一 —— 線部 a ~ c について、漢字は読みをひらがなで書き、カタカナは漢字に直せ。

問二 —— 線部①「呼ばれます」を単語に区切ったものとして適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

- ア 呼ばれ／ます イ 呼ば／れ／ます
ウ 呼ばれ／ま／す エ 呼／ばれ／ます

問三 —— 線部②とあるが、本文の で囲まれた実験の中で、五歳児は、お姉さんの立場に立って、お姉さんの心についてどのように理解したのか。五十字以内で書け。

問四 次の【会話】は、—— 線部③について生徒と先生が話している場面である。【会話】の I にあてはまる内容を二十字以内で書け。

【会話】

生徒 「黄色」という言葉は私が死のうが残り続けます」とは、言葉のどのような働きのことを言っているのでしょうか。

先生 この直前で筆者が述べている、「違うものを『同じ』にできる」と合わせて考えてみましょう。例えば、「夏草に黄色き魚を釣り上げし」という句があります。魚の黄色と夏草の緑色の対照をよんだ句ですが、この句がよまれて百年ほどたちます。百年前によまれた黄色い魚そのものを私たちは見ることができませんが、私たちはこの句によまれた風景を思い浮かべることが出来ますね。

生徒 そうか。つまり、「黄色」という言葉は私が死のうが残り続けます」とは、言葉には I という働きがあることを言っているのですね。

問五 本文の にあてはまる言葉として最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

ア 温故知新 イ 七転八倒 ウ 喜怒哀楽 エ 諸行無常

問六 — 線部④について説明したものととして最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

ア 差異を無視して同じにしようとする脳の働きが次々に記号を

作り出していくため、人間は情報を記憶できなくなっていく。

イ 変化を止めることが得意な記号や情報が人間の変化までも妨げてしまうことによって、社会のリアリティが失われている。

ウ 不変の記号がリアリティをもち、かつては自明であった、現実には変わり続けるものであるという事実が見失われつつある。

エ 多様な情報が飛び交っているため、個別の差異をもつ人間との交流より、単純化された仮想空間での人間関係が好まれる。

問七 本文の内容や構成について説明したものととして最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

ア 人間の脳が大きくなった歴史的な過程を示すことにより、人間だけが「同じ」と「違う」を理解できる理由を説明している。

イ 人間とチンパンジーの研究に続けて、人間の子どもを対象とした実験を引用し、人間固有の「心の理論」を説明している。

ウ 人間の脳の性質と言葉の論理性がつながりやすいことを述べたのちに、人間が記号を生み出してきた理由を説明している。

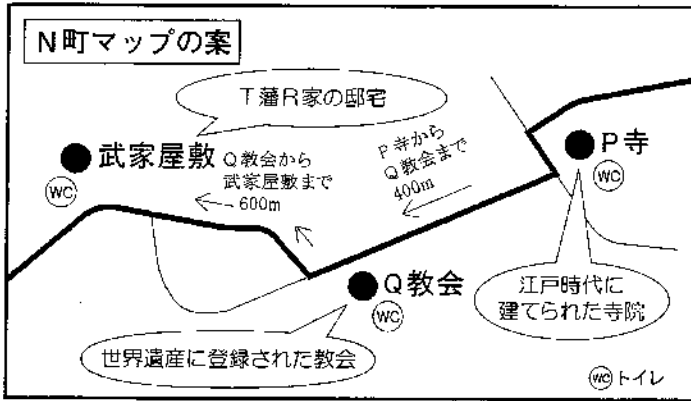
エ 言葉を膨大な情報を蓄える記憶装置にたとえることにより、同じ記号である絵画や映像、音楽との相違点を説明している。

四

N中学校のAさん、Bさん、Cさんは、総合的な学習の時間に、自分たちが住むN町について調べ、それを観光客に紹介する活動を行うことにした。次の「話し合い」は、活動について話し合いをしている場面である。「話し合い」及び資料1から資料4をふまえて、あとの問いに答えなさい。

【話し合い】

- A 調べたことをどうやって紹介しようか。観光客の年代別のアンケート結果をまとめた資料1と資料2から読み取れることを書き出そう。
- B 書き出した内容もふまえて、私たちが手作りで、より多くの人に配れるものを作ることを考えると、町のことを一枚の紙の中に書くことができるマップ作りが取り組みやすいね。私たちの町を楽しんでもらえるように、みんなが使いやすいマップを作ることしよう。
- C ひとまず、町にある名所・旧跡を書いたN町マップの案を作ってみよう。
- A これに情報を加えて、まち歩きも楽しめるように工夫しよう。
- C それなら、歩いて観光するときの参考になるように、階段や急な坂道の情報も入れておこう。
- B いいね。他にも、この土地に住んでいる私たちしか知らないような情報を書いたら、まち歩きをより楽しんでもらえるね。景色がきれいなフォトスポットをカメラの絵で示して、そこで撮った写真も載せてはどうかな。
- A 写真よりもイラストの方がぬくもりがあるような気がするけれど、みんなはどう思う。
- C そうだね。せっかく手作りのマップにするから、心を込めて景色のイラストを描こう。地元の飲食店もイラスト付きで載せようよ。
- B 確かにイラストの方がいいね。名所・旧跡の紹介文は、地図の下の方にまとめて書いて整理しよう。また、マップ上の名所・旧跡に番号をつけて、紹介文もその番号と対応させて表示したらどうかな。
- A その他に、 I という工夫や、 II という工夫もできるね。
- C 素敵なN町マップが完成しそうだね。みんなでも多くの人に届けよう。



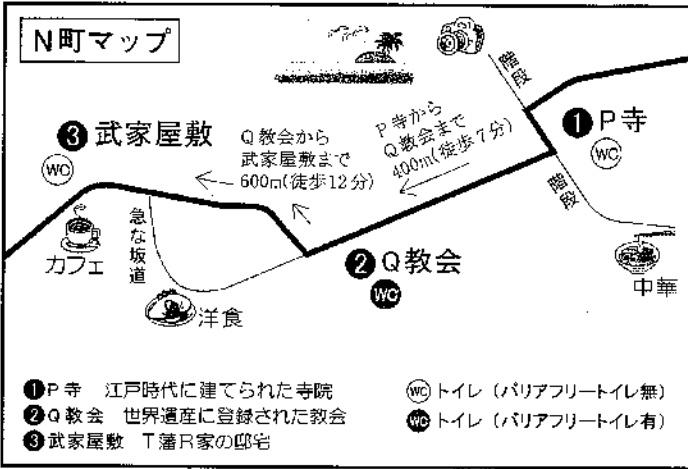
資料3

旅行中に利用した情報源 (複数回答)

	10歳代	30歳代	50歳代	70歳代以上
紙のパンフレット・ガイドブック	34.6%	31.7%	40.9%	45.1%
地図系アプリ	30.8%	20.4%	20.3%	13.7%
*1 SNS	38.5%	27.9%	14.5%	2.0%
紙のまち歩きマップ	19.2%	13.3%	20.1%	31.4%
*2 クチコミ・比較サイト	11.5%	15.4%	13.6%	5.9%

※1 インターネット上の登録会員向けの情報交換・交流サイト
 ※2 商品やサービスについて人が自由に評価を書きこむサイト
 (長崎市「令和4年度長崎市日本人観光客動向分析結果報告」から作成)

資料1



資料4

旅行先での過ごし方 (複数回答)

	10歳代	30歳代	50歳代	70歳代以上
名所・旧跡の観光	64.0%	60.3%	69.9%	74.0%
地元のおいしいものを食べる	52.0%	61.1%	61.2%	64.0%
まち歩き・都市散策	36.0%	39.7%	44.7%	51.0%
宿でのんびり過ごす	26.0%	25.1%	12.2%	12.0%
温泉や露天風呂	10.0%	21.3%	13.2%	18.0%

(長崎市「令和4年度長崎市日本人観光客動向分析結果報告」から作成)

資料2

問一

—線部①について、資料1と資料2から読み取れる内容として
 適当でないものを次から一つ選び、その記号を書け。

- ア 紙のパンフレット・ガイドブックは10歳代を除く他の年代で情報源として最も多く利用され、全年代で三割以上である。
- イ SNSは70歳代以上では情報源としてあまり利用されておらず、年代が下がるにつれて利用する割合が高くなる。
- ウ 70歳代以上と10歳代の旅行先での過ごし方を比べると、名所・旧跡の観光をする割合の差が他の項目に比べて最も小さい。
- エ 旅行先でまち歩き・都市散策をして過ごす観光客の割合はどの年代でも三番目に多く、かつ三割を超えている。

問二

Aさんたちは、資料3に工夫を加えて資料4を作成した。「話し合い」及び資料3、資料4をもとに、I・IIにあてはまる内容を、それぞれ二十字以内で書け。

問三

「話し合い」の展開を説明したものとして最も適当なものを次から一つ選び、その記号を書け。

- ア 活動の目的や実現性を意識して、意見を述べたり調整したりしながら話し合いを進めている。
- イ 客観的な情報に基づいて自分たちの活動の成果を検証し、今後の活動について検討している。
- ウ 三人の立場や役割をはっきりと決めて、互いの意見を尊重しつつ計画的に議論を深めている。
- エ 自分たちの活動と似た取組や先行事例と比較することで、独自性のある活動を模索している。

受検番号	番
------	---

令和6年度学力検査問題

数 学

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受検番号を問題冊子および解答用紙の受検番号欄に記入しなさい。
- 4 問題は **1** ~ **6** で、1ページから6ページまであります。
- 5 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。
答えは、特別に指示がない場合は最も簡単な形にしなさい。なお、計算の結果に $\sqrt{\quad}$ または π をふくむときは、近似値に直さないでそのまま答えなさい。
- 6 「やめ」の合図で、鉛筆を置きなさい。

1 次の(1)~(10)に答えなさい。

(1) $3 - 2 \times \left(-\frac{1}{2}\right)$ を計算せよ。

(2) $\sqrt{48} + \frac{3}{\sqrt{3}}$ を計算せよ。

(3) 家から学校までの通学路の距離は5 km ある。通学路の途中に本屋があり、家から本屋まで時速3 km で歩くと a 時間かかる。このとき、本屋から学校までの距離を a を用いて表せ。

(4) 連立方程式 $\begin{cases} 2x - y = 5 \\ 3x + 2y = -3 \end{cases}$ を解け。

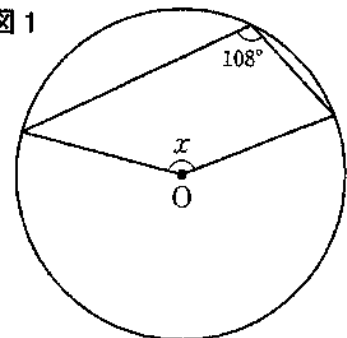
(5) 2次方程式 $x^2 - 3x - 4 = 0$ を解け。

(6) ある高校の1クラスの生徒40人で、当たりくじつきのアイスを1人1本ずつ食べたところ、その中の2本が当たりだった。全校生徒600人で、このアイスを1人1本ずつ食べたとき、およそ何本が当たりであると考えられるか。

(7) $2024 = \frac{22 \times 23 \times 24}{\square}$ と表せる。 \square に入る自然数を答えよ。

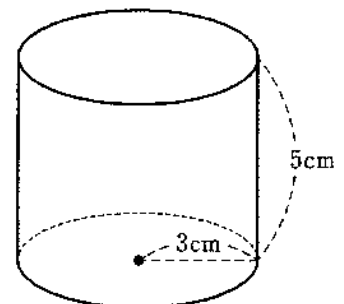
(8) 図1のような円Oにおいて、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

図1



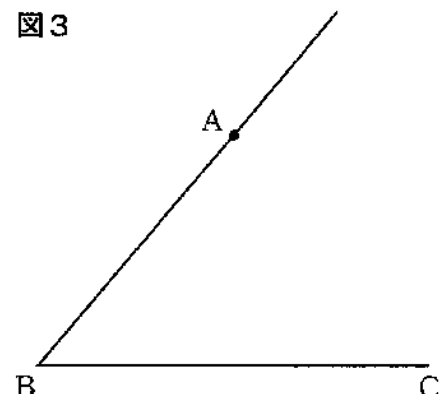
(9) 図2のような、底面の円の半径が3 cm、高さが5 cmの円柱の体積は何 cm^3 か。

図2



(10) 図3において、 $\angle ABC$ の二等分線上にあって、点Aからの距離が最も短い点Pを定規とコンパスを用いて解答用紙の図3に作図して求め、その位置を点●で示せ。ただし、作図に用いた線は消さずに残しておくこと。

図3

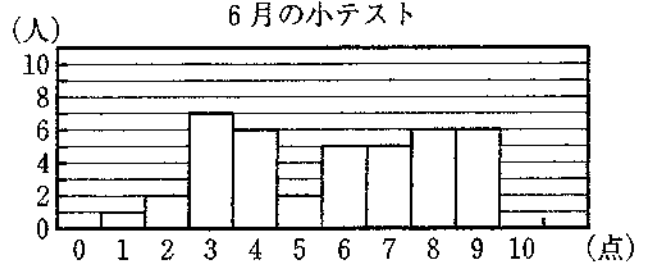
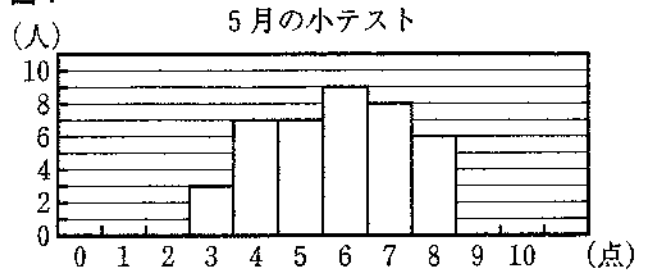


2 次の問いに答えなさい。

問1 図1は、ある中学校の1年生40人に対して、5月と6月に行った数学の10点満点の小テストの得点の結果をもとにそれぞれ作成したヒストグラムである。このとき、次の(1)~(3)に答えよ。

- (1) 5月の小テストで、得点が4点以下の生徒は何人か。
- (2) 5月の小テストの得点と6月の小テストの得点の散らばりの程度(散らばりのぐあい)はどちらが大きいか、5月の小テストのヒストグラムと6月の小テストのヒストグラムから読み取れる数値を比較して説明せよ。
- (3) 次の①~④について、図1から読み取れることとして、必ず正しいと判断できるものを1つ選び、その番号を書け。

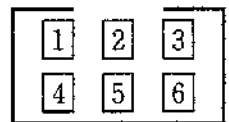
図1



- ① 最頻値(モード)は、5月の小テストよりも6月の小テストの方が大きい。
- ② 中央値(メジアン)は、5月の小テストよりも6月の小テストの方が大きい。
- ③ 5月の小テストの得点が7点以上の生徒のうち、6人が6月の小テストで得点を伸ばした。
- ④ 5月の小テストの得点よりも6月の小テストの得点が低い生徒が7人以上いる。

問2 図2のように、箱の中に1から6までの数字が1つずつ書かれたカードが6枚入っており、この箱の中からカードを取り出す。このとき、次の(1)、(2)に答えよ。ただし、どのカードが取り出されることも同様に確からしいとする。

図2



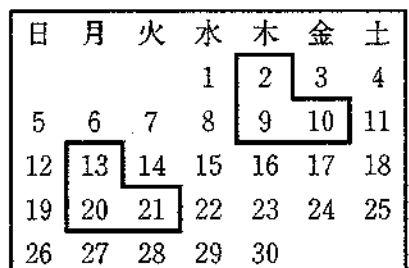
- (1) カードを1枚取り出し、取り出したカードに書かれた数字を確認してもとに戻す操作を行う。次の①~④について、正しいものを1つ選び、その番号を書け。
 - ① この操作を5回行い、1の数字が書かれたカードを1回も取り出さなかったとき、もう1回この操作を行うと、必ず1の数字が書かれたカードを取り出す。
 - ② この操作を60回行う。50回目までに1の数字が書かれたカードを1回も取り出さなかったとき、その後の10回の操作では、1の数字が書かれたカードを取り出しやすくなる。
 - ③ この操作を6000回行うと、1の数字が書かれたカードを取り出す回数はおよそ1000回である。
 - ④ この操作の回数にかかわらず、1の数字が書かれたカードを取り出した回数を操作した回数で割ると、つねに $\frac{1}{6}$ になる。

- (2) カードを同時に2枚取り出す操作を1回行うとき、次の文中の(ア)、(イ)に適切な数を入れ、文を完成させよ。

「取り出した2枚のカードに書かれた数の和が3となる確率は(ア)であり、取り出した2枚のカードに書かれた数の和が(イ)となる確率は $\frac{1}{5}$ である。」

問3 図3は、ある月のカレンダーである。このカレンダーで、 $\begin{matrix} 2 & 9 & 10 \\ 9 & 10 & 11 \end{matrix}$ や $\begin{matrix} 13 & 14 & 15 \\ 13 & 14 & 15 \end{matrix}$ のように、 $\begin{matrix} \square & \square & \square \\ \square & \square & \square \end{matrix}$ で囲まれた3つの数について「3つの数の和は3の倍数となる」ことを文字 n を使って証明せよ。ただし、証明は解答用紙の「3つの数の中で一番小さい数を n とすると、」に続けて完成させよ。

図3



3 図1、図2のように、関数 $y = x^2$ のグラフ上に2点A、Bがあり、A、Bの x 座標はそれぞれ -1 、 2 である。原点を O として、次の問いに答えなさい。

問1 点Bの y 座標を求めよ。

問2 関数 $y = x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のときの y の変域を求めよ。

問3 直線ABの式を求めよ。

問4 図2のように、 x 軸上に点 $P(t, 0)$ をとる。点 P を通り、 y 軸に平行な直線を ℓ とし、直線 ℓ と直線ABの交点を Q 、直線 ℓ と $y = x^2$ のグラフの交点を R とする。このとき、次の(1)、(2)に答えよ。ただし、 $0 < t < 2$ とする。

(1) 線分 QR の長さを t を用いて表せ。

(2) 線分 PR の長さが線分 QR の長さの2倍となるとき、 t の値を求めよ。

図1

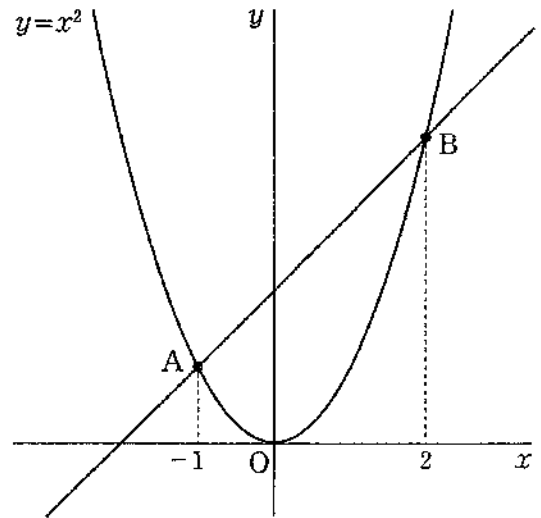
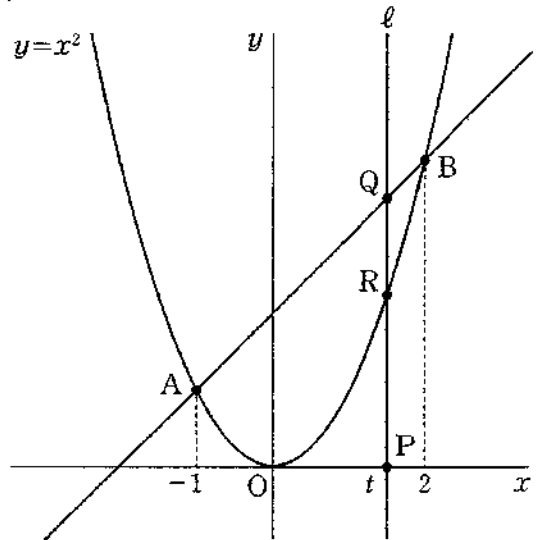


図2



4 図1~図3のように、 $AD = BD = CD = 4\text{ cm}$ 、 $\angle ADB = \angle ADC = \angle BDC = 90^\circ$ である三角錐 $ABCD$ がある。辺 AC の中点を E とし、辺 CD 上を動く点を F とする。このとき、次の問いに答えなさい。

問1 辺 AC の長さは何 cm か。

問2 図2のように、点 F が辺 CD の中点となるとき、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) $\triangle BCF$ の面積は何 cm^2 か。
- (2) 三角錐 $EBCF$ の体積は何 cm^3 か。

問3 図3において、2つの線分 BF 、 FE の長さの和 $BF + FE$ が最小となるとき、 $BF + FE$ の長さは何 cm か。

図1

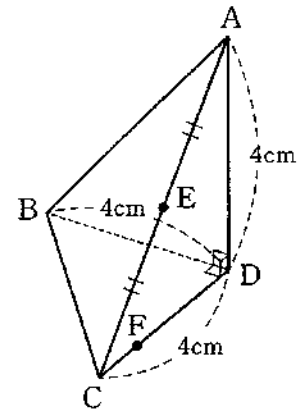


図2

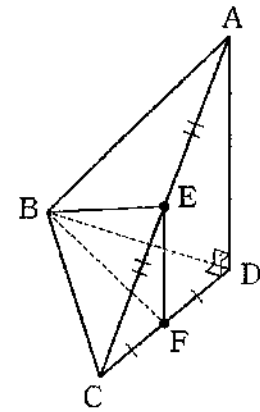
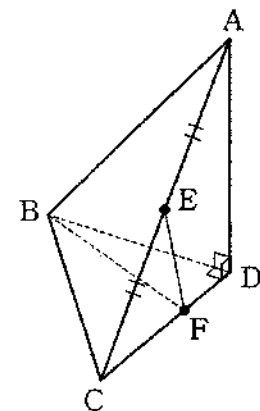
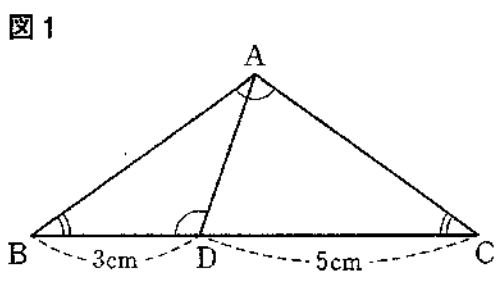


図3



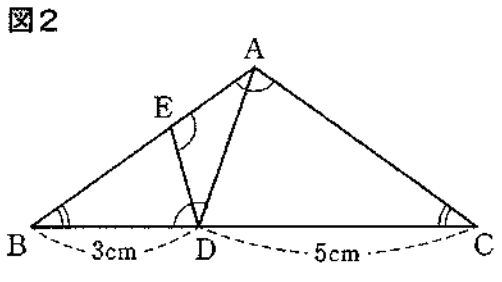
5 図1～図3のように、 $\angle ABC = \angle ACB$ である鈍角三角形 ABC がある。辺 BC 上に $\angle BAC = \angle ADB$ となる点 D をとると、 $\triangle ABC \sim \triangle DBA$ となる。BD = 3 cm、CD = 5 cm とするとき、次の問いに答えなさい。



問1 線分 AD の長さは何 cm か。

問2 辺 AB の長さは何 cm か。

問3 図2のように、辺 AB 上に $\angle ADB = \angle DEA$ となる点 E をとる。このとき、次の (1)～(3) に答えよ。



(1) $\triangle CAD \sim \triangle BDE$ であることを次のように証明した。 \square (ア)～ \square (ウ)にあてはまる内容を書き入れて、証明を完成させよ。ただし、同じ記号には同じ内容が入る。

(証明)

$\triangle CAD$ と $\triangle BDE$ において

仮定より $\angle ABC = \angle ACB$ であるので、 $\angle DCA = \angle EBD$ …①

仮定より $\angle ADB = \angle DEA$ …②

また $\angle CDA = \square$ (ア) $^\circ - \angle ADB$ …③

また $\angle \square$ (イ) $= \square$ (ア) $^\circ - \angle DEA$ …④

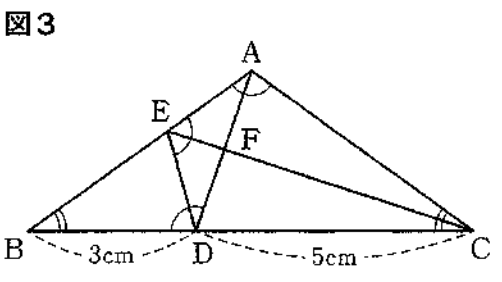
②、③、④より、 $\angle CDA = \angle \square$ (イ) …⑤

①、⑤より、 \square (ウ) がそれぞれ等しいから

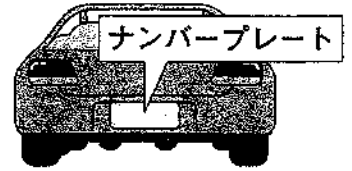
$\triangle CAD \sim \triangle BDE$

(2) 線分 AE の長さ と 線分 EB の長さの比を最も簡単な整数の比で表せ。

(3) 図3のように、線分 CE と線分 AD の交点を F とする。 $\triangle ACF$ の面積と四角形 BDFE の面積の比を最も簡単な整数の比で表せ。



6 学さんと学さんのお姉さんは、車のナンバープレートを見て数遊びをしている。2人の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。



姉：4つの数が表示されているナンバープレートだけに注目してみよう。図1のように、ナンバープレートに表示されている4つの数を左から順に書き並べて、それを1段目とするね。次に、1段目の隣り合う数の差を2段目に書くことにするよ。ただし、差は0以上とするね。これを続けると、4段目の数はどんな数になるかな。例えば、ナンバープレートの表示が22-64だと、4つの数2、2、6、4を1段目に並べ、2と2の差が0、2と6の差が4、6と4の差が2だから、2段目は0、4、2が並ぶよ。これを続けると、4段目の数は2となるね。

学：なるほど。22-64を2264というように、ナンバープレートの4つの数を1000以上9999以下の自然数と考えて、1段目にその自然数の各位の数を左から順に書き並べて、4段目の数を調べるということだね。

姉：そうだね。では、最初にすべての4けたの自然数について、4段目の数を調べたら、4段目の数は、2や(ア)を含めて何通りあるかな。

学：うん。調べてみるね。

(数分後)

学：すべての場合を調べなくても、1000や2000などの自然数をいくつか調べれば、4段目の数は(イ)通りあることが分かるよ。

姉：そうだね。それでは、5012や3486といった各位の数が異なる4けたの自然数の場合も、4段目の数は(イ)通りあるかな。

学：少し考えさせて。

(数分後)

学：4段目の数は(ウ)にはならないので、(イ)通りはないね。

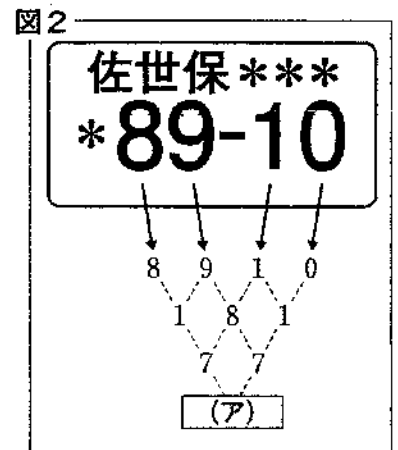
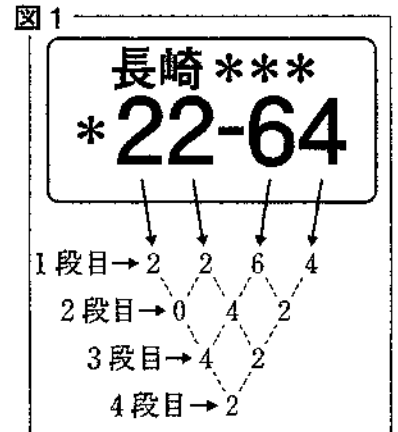
姉：よくわかったね。それでは、最後に1234や2310や5746といった連続する4つの整数を並べかえてできる4けたの自然数で、4段目の数が奇数になるものがあるか考えてみよう。私が今まで調べた中では、見つけられなかったんだよね。でも、すべての場合を調べたわけではないから、4段目の数が奇数になるものがないとは言い切れないんだけど、どのように考えたらいいかね。

学：わかった。考えてみるね。

(数分後)

学：4段目から考えたらどうかな。4段目の数が奇数となるためには、3段目の2つの数は、偶数と奇数でなければならないね。偶数と偶数、奇数と奇数では、差は偶数となり、奇数にならないからね。

姉：なるほど。そうやって次は2段目、1段目と考えていけば、連続する4つの整数を並べかえてできる4けたの自然数で、4段目の数が奇数になるものはないことが説明できそうだね。



問1 (ア) ~ (ウ) にあてはまる数を答えよ。ただし、同じ記号には同じ数が入る。

問2 下線部で示した内容が正しいことを説明せよ。ただし、説明は解答用紙の「奇数を○、偶数を×とすると、4段目が○(奇数)となるためには、3段目は、○×か、×○でなければならない。」に続けて完成させよ。

受検番号	番
------	---

令和6年度学力検査問題

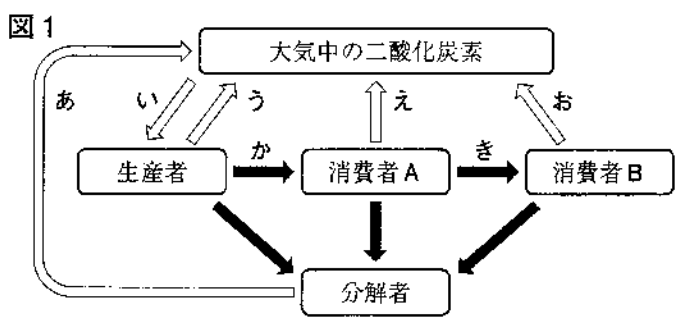
理 科

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙の中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受検番号を問題冊子および解答用紙の受検番号欄に記入しなさい。
- 4 問題は **1** ～ **8** で、1ページから8ページまであります。
- 5 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。
選択肢（ア～エ）によって答えるときは、最も適当なものを一つ選んで、その記号を書きなさい。
- 6 「やめ」の合図で、鉛筆を置きなさい。

1 次の I、II の問いに答えなさい。

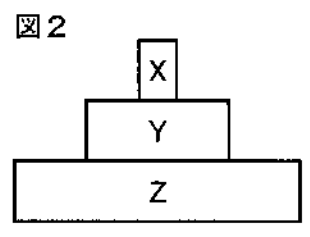
I 図1は、生態系における炭素の循環を模式的に示したものである。ただし、図1の白矢印（ \rightleftharpoons ）は二酸化炭素、黒矢印（ \longrightarrow ）は有機物の流れを示している。



問1 光合成による炭素の流れを示しているものとして最も適当なものを、図1の白矢印（ \rightleftharpoons ）あ～おから一つ選べ。

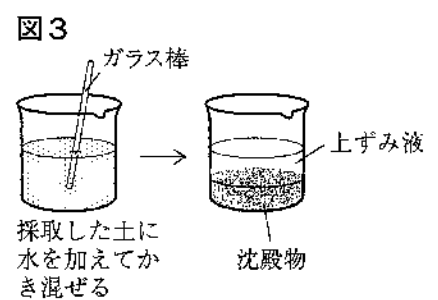
問2 図1の黒矢印（ \longrightarrow ）か、きのように、生物どうしは「食べる・食べられる」の関係でつながっている。このような生物どうしの一連の関係を何というか。

問3 図2は、図1の生産者、消費者A、消費者Bのいずれかの数量を X、Y、Zの四角形の大きさで表し、ピラミッド形にした模式図である。生物の数量関係は、長期的に見るとつり合いが保たれている。XとZは、それぞれ生産者、消費者A、消費者Bのいずれの生物を示しているか答えよ。

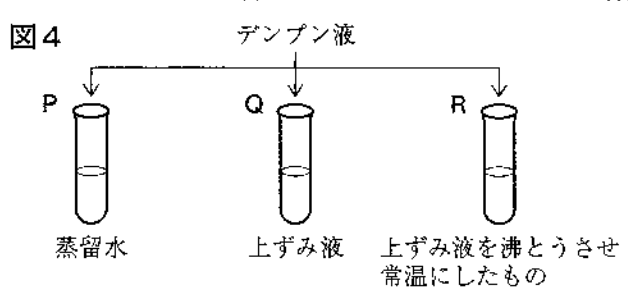


II 分解者のはたらきを調べるために、次の手順1～4で実験を行い、その結果を下の表にまとめた。

手順1 養分をよく含んだ土を採取し、図3のように水を加えてガラス棒でよくかき混ぜ、しばらく放置したところ、沈殿物と上ずみ液の2層に分離した。



手順2 3本の試験管P、Q、Rを用意し、図4のように試験管Pに蒸留水、試験管Qに上ずみ液、試験管Rに上ずみ液を沸とうさせ常温にしたものを入れ、さらにすべての試験管に同量のデンプン液を加え、混ぜ合わせた。



表

試験管	ヨウ素液を加えたときの様子
P	青紫色になった
Q	あまり変化は見られなかった
R	青紫色になった

問4 表のように、試験管Qだけが異なる結果になったのはなぜか。その理由を分解者という語句を用いて説明せよ。

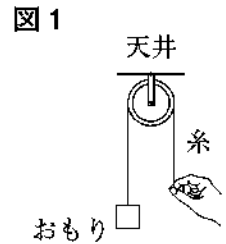
問5 陸上の生態系において、分解者のはたらきをする細菌類は、次のどれか。

- ア カビ イ キノコ ウ ミミズ エ 大腸菌

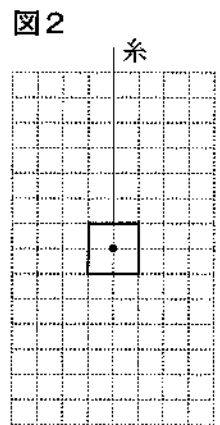
2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

ハルさんは重い荷物を持ち上げられるクレーンに滑車が利用されていることに興味をもち、滑車のはたらきを調べるため、次の**実験1**、**実験2**を行った。ただし、天井に固定された滑車、動滑車および糸の質量や摩擦力は小さく、考えなくてよいこととする。また、空気の影響はなく、糸は伸び縮みしないこととする。

【**実験1**】図1のように、天井に固定された滑車を使い、2.0 Nの重力がはたらくおもりを上向きに20 cm移動させた。このとき、手は糸に重力と同じ向きの一定の力を加え、1秒あたり2 cmの一定の速さで糸を引き下げたものとする。

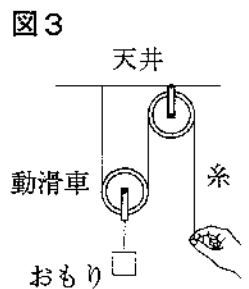


問1 図2は、**実験1**において、おもりが一定の速さで上向きに移動しているときの拡大図である。おもりにはたらく力をすべて解答用紙の図2に矢印で表せ。ただし、マス目の1目盛りは0.5 Nであり、おもりにはたらく重力の作用点を点(・)で表している。また、糸はおもりの上面と接着している。



問2 **実験1**で糸を引く力がした仕事の大きさは何Jか。

【**実験2**】図3のように、天井に固定された滑車と動滑車を使い、2.0 Nの重力がはたらくおもりを上向きに20 cm移動させた。このとき、手は糸に重力と同じ向きの一定の力を加え、1秒あたり2 cmの一定の速さで糸を引き下げたものとする。



問3 **実験2**の下線部の力の大きさは何Nか。

問4 **実験2**では、**実験1**の場合と比べて、「糸を引き下げる距離」、「糸を引く力がした仕事の大きさ」は、それぞれどうなるか。最も適当な組み合わせは、次のどれか。

	糸を引き下げる距離	糸を引く力がした仕事の大きさ
ア	長くなる	小さくなる
イ	短くなる	小さくなる
ウ	短くなる	変わらない
エ	長くなる	変わらない

問5 次の文の空欄(X)に適する語句を入れ、(Y)に適する語句を下の語群から選び、文を完成せよ。

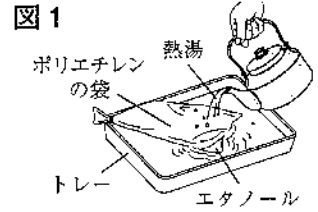
1秒間あたりにする仕事の大きさを(X)という。**実験1**の糸を引く力がした仕事の(X)は、**実験2**の糸を引く力がした仕事の(X)と比べて(Y)。

Yの語群 大きい 小さい 変わらない

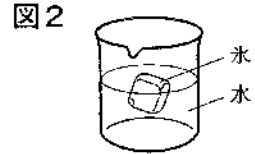
3 次のⅠ、Ⅱの問いに答えなさい。

Ⅰ エタノールと水を用いて、物質の状態変化について調べた。

問1 図1のように、少量の液体のエタノールが入ったポリエチレンの袋を密封し、トレーに入れ、上から静かに熱湯を注ぐと、エタノールがすべて気体になった。袋の中のエタノールが液体から気体になるときの体積および質量の変化について、それぞれ「大きくなる」、「小さくなる」、「変化しない」のいずれかで答えよ。

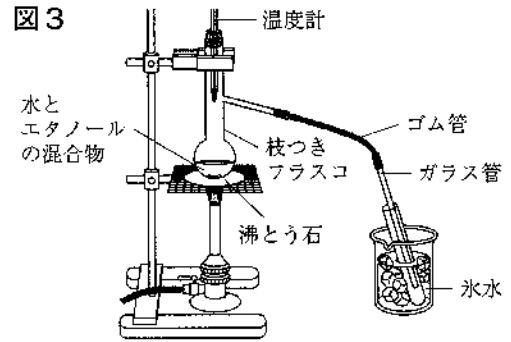


問2 図2のように、氷を水に入れると氷が浮いた。その理由を、密度という語句を用いて説明せよ。



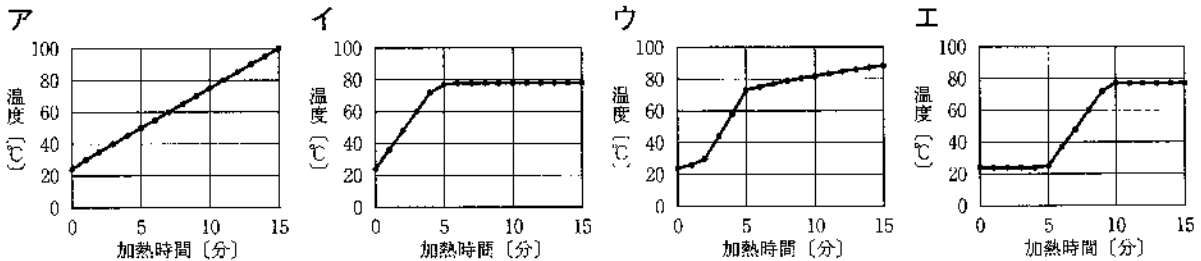
Ⅱ 混合物の分離について、次の実験を行った。

【実験】水 15 cm³ とエタノール 5 cm³、沸とう石を枝つきフラスコに入れ、図3のような装置を組み立て、加熱した。加熱を始めて5分後に沸とうが始まり、ガラス管から液体が出てきたので約 3 cm³ ずつ3本の試験管に集めた。集めた順に、試験管 X、試験管 Y、試験管 Z とした。



問3 実験のように、液体を加熱して沸とうさせ、出てくる気体を冷やして再び液体として取り出す方法を何というか。

問4 実験の加熱時間と温度計が示す温度の関係を表しているグラフとして最も適当なものは、次のどれか。



問5 実験で試験管 X、Y、Z に集めた液体を、それぞれ別々の蒸発皿に同量入れ、安全に配慮しながら図4のようにマッチの火を近づけたところ、蒸発皿内のようにすは表のようになった。次の文は、表をもとにした考察である。文中の空欄 (①) に「水」、「エタノール」のいずれかの語句を、また、空欄 (②) には沸点という語句を用いて適する説明を入れ、文を完成せよ。



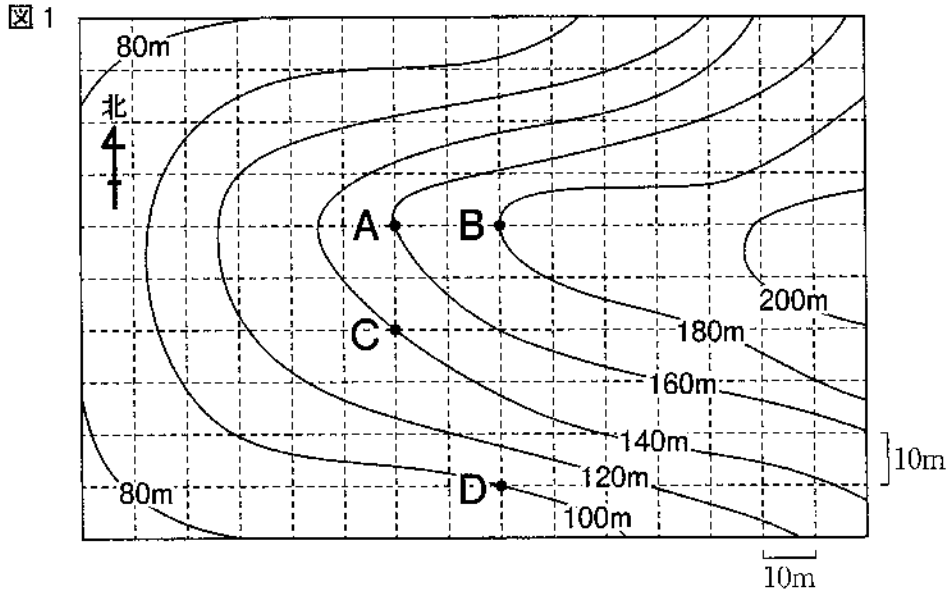
表

試験管	蒸発皿内のようにす
X	長く燃えた
Y	燃えたが、すぐ消えた
Z	燃えなかった

表より、試験管 X には (①) が多く含まれていることがわかる。これは、 (②) ためである。

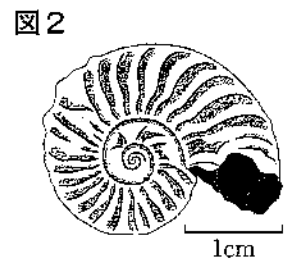
4 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

図1は、ある地域の地形図であり、1目盛りは水平距離10mを表している。図1のA地点（標高160m）、B地点（標高180m）、およびC地点（標高140m）において鉛直方向にボーリング調査を行った。ボーリング試料を詳しく調べると、A地点では地表から40m掘り進んだところで、B地点では地表から60m掘り進んだところで、そして、C地点では地表から40m掘り進んだところで、それぞれ凝灰岩層に到達した。それらの凝灰岩層は、地層の特徴から同じ凝灰岩層であることがわかった。また、この地域の地質調査から、図1の地域には断層はなく、地層が平行に重なっていて、同じ角度で傾いていることと、凝灰岩層は1層しかないことがわかっている。



問1 A地点のボーリング試料中には、泥岩、砂岩、れき岩も見られた。これらは、いずれも堆積岩である。これらの岩石（泥岩・砂岩・れき岩）を、構成する堆積物の粒子が大きい順に左から並べて書け。

問2 この地域の泥岩層から図2の化石が見つかった。この化石の名称を答えよ。また、この地域の泥岩層が堆積した地質年代を答えよ。



問3 地質調査から、この地域の地層はある方位に向かって下がっていることがわかっている。この地域の地層が下がっている方位として最も適当なものは、次のどれか。

- ア 東 イ 西 ウ 南 エ 北

問4 図1のD地点（標高100m）から北に向かってまっすぐ水平方向にボーリング調査を行うとき、下線部の凝灰岩層に到達するまでに掘る水平距離として最も適当なものは、次のどれか。

- ア 30m イ 50m ウ 60m エ 80m

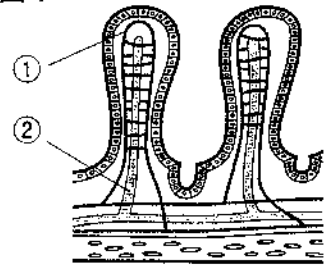
5 次のⅠ、Ⅱの問いに答えなさい。

Ⅰ 図1は、ヒトの小腸の内側のかべにある小さな突起の断面図である。

問1 図1の突起を何というか。

問2 体内で消化された養分の吸収について説明した次の文の空欄(①)、(②)に適する語句を入れ、文を完成せよ。なお、文中の①と②は、図1の①と②と同じものを示している。

図1



アミノ酸やブドウ糖は、図1の突起の表面から吸収され(①)に入る。一方、脂肪酸やモノグリセリドは図1の突起の表面から吸収され、脂肪となって(②)に入る。

問3 小腸にある図1の突起やヒトの肺にある肺胞により、小腸での養分の吸収や肺での酸素と二酸化炭素の交換を効率よく行うことができる。下線部の理由を表面積という語句を用いて説明せよ。

Ⅱ ナツさんは、蒸散の量は植物の葉の表と裏で違いがあるのかについて疑問をもち、次の予想を立て、手順1～3の実験を計画した。なお、ワセリンをぬったところは、蒸散が起こらないものとする。

【予想】蒸散は葉の表と裏の両方で行われ、蒸散する量は葉の表より裏のほうが多い。

【実験】手順1 日当たりがよく、十分に水やりを行った花だんで、葉の枚数と大きさをそろえた3つのホウセンカA、B、Cにそれぞれ次の処理をする。

ホウセンカA すべての葉の表にワセリンをぬる。
ホウセンカB すべての葉の裏にワセリンをぬる。
ホウセンカC ワセリンをぬらない。

図2



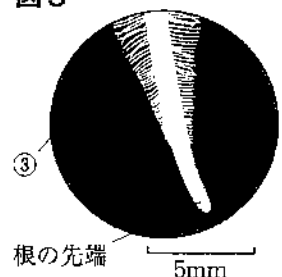
手順2 手順1の処理を行ったホウセンカA、B、Cについて、よく晴れた日中に、それぞれ図2のようにポリエチレンの透明な袋をかぶせてひもでしばり密閉する。

手順3 3時間後、それぞれの袋の内側についた水滴など、蒸散により得られた水の質量を測定する。

問4 ナツさんの予想が正しいとすれば、手順3において水の質量が最大になるものと、最小になるものは、ホウセンカA、B、Cのうちどれになるか、それぞれ答えよ。ただし、ホウセンカA、B、Cは手順1の処理以外の条件はすべて同じであり、蒸散により得られた水はすべて集めることができるものとする。

問5 図3は、ホウセンカの根の模式図である。根からの水の吸収は、蒸散と大きく関わっており、図3の③から行われる。根に見られる③を何というか。

図3

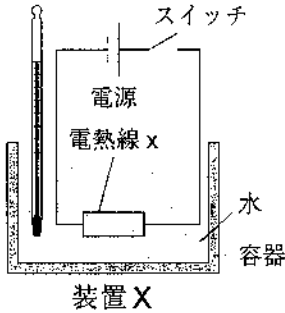


6

次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

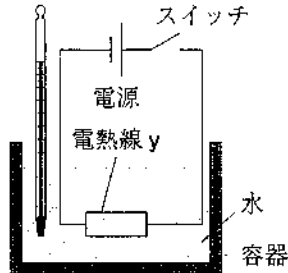
図は電熱線 x を含む装置 X と電熱線 y を含む装置 Y にそれぞれ 20°C の水 500 g を入れた模式図である。装置 X と装置 Y の電源はそれぞれ 100 V であり、装置 X と装置 Y のスイッチを入れると装置内で水の温度が上昇した。表は電熱線の電力と 20°C の水が 90°C になるまでの時間を表している。ただし、電気回路の抵抗は電熱線以外にないものとする。

図 温度計



装置 X

温度計



装置 Y

表

装置	電熱線の電力	20°C の水が 90°C になるまでの時間
X	840 W	260 s
Y	770 W	300 s

問1 下線部におけるエネルギーの移り変わりを説明した次の文の空欄 (P)、(Q) に適する語句を入れ、文を完成せよ。

電源によって供給された回路の (P) エネルギーは電熱線で (Q) エネルギーに変換され、(Q) エネルギーが水に吸収されることで水の温度が上昇した。

問2 装置 X の電熱線 x に流れる電流は何 A か。

問3 20°C の水が 90°C になるまでに、装置 Y の電熱線 y で消費された電力量は何 J か。

問4 水の温度が 20°C から 90°C になるまでに、装置 X の電熱線 x が消費した電力量を a [J]、装置 Y の電熱線 y が消費した電力量を b [J] とする。また、 20°C の水 500 g が 90°C に達するのに必要なエネルギーを c [J] とする。表の結果をもとに考察した次の文の空欄 (①)、(②) に適する記号を入れ、文を完成せよ。ただし、水 1 g を 1°C 上げるために必要なエネルギーは 4.2 J である。

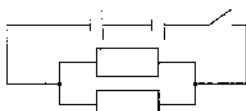
a 、 b 、 c を値の大きい順に左から並べると (①) となり、電熱線が消費した電力量の一部は有効に利用されなかったことがわかる。このことから、より高い効率で水の温度を 20°C から 90°C まで上げることができたのは、装置 X と装置 Y では装置 (②) のほうである。

問5 10Ω の抵抗器 2 つ、 100 V の電源 2 つ、スイッチを用いて電気回路をつくる。スイッチを入れたとき回路全体の消費電力が最も大きい回路として最も適当なものは、次のどれか。

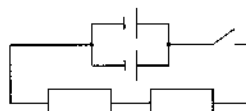
ア



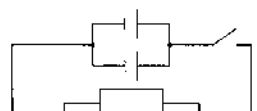
イ



ウ

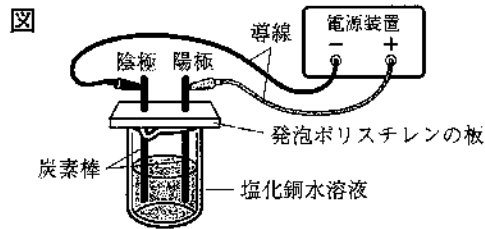


エ



7 次の実験について、あとの問いに答えなさい。

【実験】図のように、塩化銅水溶液に発泡ポリスチレンの板で固定した2本の炭素棒を差し込み、炭素棒と電源装置を導線でつなぎ、5Vの電圧を加えて電気分解を行った。しばらくして各炭素棒のようすを観察すると、結果は表のようになった。



表

電極	炭素棒のようす
陰極	赤色の物質が付着した
陽極	気体が発生した

問1 実験では、3.0%の塩化銅水溶液 150 g を用いた。3.0%の塩化銅水溶液 150 g に溶けている塩化銅は何 g か。

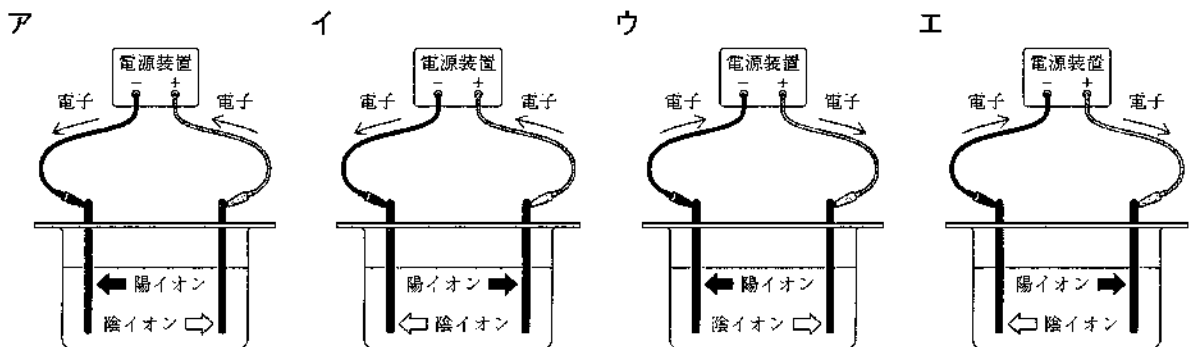
問2 実験で、陰極に付着した赤色の物質は銅である。銅の性質として最も適当なものは、次のどれか。

- ア 銅とマグネシウムでは、銅のほうがイオンになりやすい。
- イ 銅と炭素では、銅のほうが酸素と結びつきやすい。
- ウ 銅にマッチの火を近づけると燃えて炭になる。
- エ 銅をみがくと特有の光沢があらわれる。

問3 塩化銅が電離するようすは、化学式を用いた反応式で表すことができる。解答用紙の() に、それぞれイオンを表す化学式を入れ、反応式を完成せよ。



問4 実験の図において、導線を通る電子の移動の向きおよび水溶液中の陽イオンと陰イオンの移動の向きを表したモデルとして最も適当なものは、次のどれか。ただし、選択肢ア～エ中の矢印(→)は電子の移動の向き、黒矢印(➡)は陽イオンの移動の向き、白矢印(⇨)は陰イオンの移動の向きを表している。



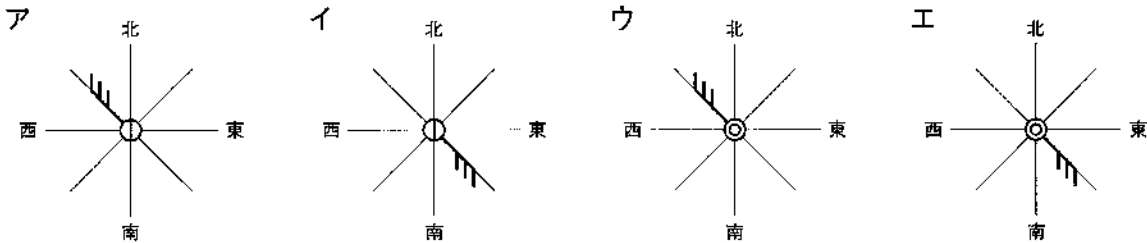
問5 次のa～dのうち、実験の塩化銅のように水に溶かしたときに電流が流れるものをすべて選べ。

- a 砂糖 b 食塩 c エタノール d 水酸化ナトリウム

8 次のⅠ、Ⅱの問いに答えなさい。

Ⅰ 5月のある日の昼休み、アキさんは学校で気象観測を行った。

問1 見通しのよい場所で空を見上げると、雨は降っておらず、雲量は6であった。また、風向風速計を使って風向と風力を測定したところ、北西の風、風力3であった。このときの気象要素を表したものとして最も適当なものは、次のどれか。



問2 乾湿計が示す温度が図1のようにになっていた。このときの湿度は何%か。表の湿度表を用いて答えよ。

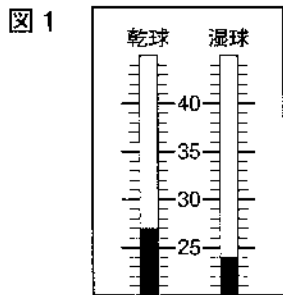


表 乾球温度と湿球温度の差

乾球温度	1℃	2℃	3℃	4℃	5℃	6℃	7℃
27℃	92	84	77	70	63	56	50
26℃	92	84	76	69	62	55	48
25℃	92	84	76	68	61	54	47
24℃	91	83	75	68	60	53	46
23℃	91	83	75	67	59	52	45
22℃	91	82	74	66	58	50	43

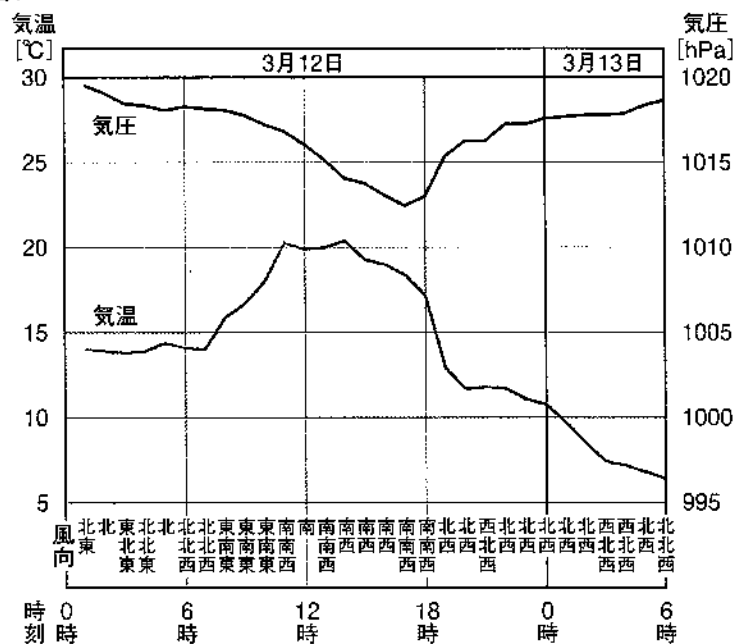
問3 気温のはかり方として、最も適当なものは、次のどれか。

- ア 地上1.5mの直射日光のあたる風通しが良い場所ではかる。
- イ 地上1.5mの日かげで風通しが良い場所ではかる。
- ウ 地上10cmの直射日光のあたる風通しが良い場所ではかる。
- エ 地上10cmの日かげで風通しが良い場所ではかる。

Ⅱ アキさんの中学校では、気象の自動観測を行っており、1時間に1回の間隔で記録している。

図2は、ある年の3月12日から13日にかけて得られた観測値をまとめたものであり、気温・気圧・風向の気象情報を示している。

図2



問4 観測を行った地域を寒冷前線が通過した時間帯として、最も適当なものは、次のどれか。

- ア 12日6時から9時
- イ 12日12時から15時
- ウ 12日18時から21時
- エ 13日0時から3時

問5 寒冷前線を表す記号として、最も適当なものは、次のどれか。

- ア
- イ
- ウ
- エ

受検番号	番
------	---

令和6年度学力検査問題

社 会

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受検番号を問題冊子および解答用紙の受検番号欄に記入しなさい。
- 4 問題は **1** ～ **6** で、1ページから8ページまであります。
- 5 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。
選択肢（ア～エ）によって答えるときは、最も適当なものを一つ選んで、その記号を書きなさい。
- 6 「やめ」の合図で、鉛筆を置きなさい。

1 次の問いに答えなさい。

問1 写真は、紀元前1600年ごろに成立した殷の都の跡から出土したものである。殷の政治と文字について述べた次の文の **X** にあてはまる語を書け。

写真



殷では、政治における大切なことはうらないによって決められた。うらないの結果は **X** 文字で刻まれ、これが漢字のもとになった。

問2 年表をみて、次の(1)~(6)の問いに答えよ。

(1) Pの期間における日本のできごとについて述べた次のア~ウを年代の古い順に並べ、その記号を左から順に書け。

- ア 大宝律令が制定された。
- イ 白河上皇の院政がはじまった。
- ウ 藤原道長が摂政となった。

(2) 下線部①において、将軍と御家人は御恩と奉公によって主従関係を結んだ。御恩と奉公について述べた下の文の **Y** にあてはまる内容を簡潔に書け。ただし、次の語を必ず用いること。

語 領地

御恩とは、将軍が御家人に対して **Y** ことである。奉公とは、御家人が将軍に忠誠を誓い、京都や鎌倉などを警備し、戦いがおこったときには一族を率いて命がけで戦うことである。

年表

年代	できごと
604	十七条の憲法が制定される。
	↑ P ↓
1221	①鎌倉幕府の軍が後鳥羽上皇の軍を破る。
1467	②雪舟が明にわたる。
1603	③江戸幕府が開かれる。
	↑ Q ↓
1841	④天保の改革がはじまる。

(3) 下線部②のころ、将軍の後継者問題や守護大名の勢力争いなどがからみあい、京都を中心に約10年続いた戦乱は何か。

(4) 下線部③における初代の征夷大將軍はだれか。

(5) Qの期間における日本の文化について述べた次のA、Bの文の正誤の組み合わせとして、正しいものは下のア~エのどれか。

- A 松尾芭蕉が『奥の細道』を著した。
- B 伊能忠敬が『見返り美人図』をえがいた。

ア A=正、B=正 イ A=正、B=誤 ウ A=誤、B=正 エ A=誤、B=誤


(6) 下線部④を行った人物と、19世紀に世界でおこったできごとの組み合わせとして、正しいものは次のどれか。

	人物	できごと
ア	松平定信	マゼランの船隊が世界一周に成功した。
イ	松平定信	清でアヘン戦争がおこった。
ウ	水野忠邦	マゼランの船隊が世界一周に成功した。
エ	水野忠邦	清でアヘン戦争がおこった。

2 カードⅠ・Ⅱは、アサヒさんが長崎県出身の人物についてそれぞれまとめたものである。カードⅠ・Ⅱをみて、下の問いに答えなさい。

カードⅠ


いとうみよじ
伊東巳代治



- ・ 現在の長崎市出身。
- ・ 長崎英語伝習所^{てんしゅうしょ}で英語を学んだ。
- ・ ①明治政府^{いとうひろぶみ}で伊藤博文の秘書官になった。
- ・ 1889年2月11日に、天皇が臣民に与える形式で発布された X の起草に参画した。
- ・ ②日清戦争のころ、貴族院議員になった。

カードⅡ

まつながやすざ えもん
松永安左衛門



- ・ 現在の嵯峨市出身。
- ・ ③日露戦争が終わってから1930年代まで発電・送電などの電力事業に携わった。
- ・ ④第一次世界大戦が終わった後のヨーロッパを訪れ、国際会議に出席した。
- ・ ⑤高度経済成長期に産業計画会議を主宰し、日本の経済発展に貢献した。

問1 下線部①は、安定した財源を確保するため、地価を定めて土地所有者にその3%を現金で納めさせる制度を実施した。これを何というか。

問2 X にあてはまる語を書け。

問3 下線部②の講和条約が結ばれた都市は、地図の ア～エのどれか。

問4 下線部③の期間におけるできごとについて述べたものとして、正しいものは次のどれか。

- ア アメリカで奴隷解放宣言が出された。
- イ ドイツでワイマール憲法が制定された。
- ウ イギリスで初めて鉄道が開通した。
- エ 日本で女性の選挙権が認められた。

問5 下線部④の終わりごろにおこった米騒動に興味をもったアサヒさんは、1911年の米価を100として年ごとの米価を比較した米価指数の推移を示したグラフを作成した。このグラフのPの期間において、米価指数が上昇した要因を簡潔に書け。ただし、次の語を必ず用いること。なお、具体的な数値を示す必要はない。

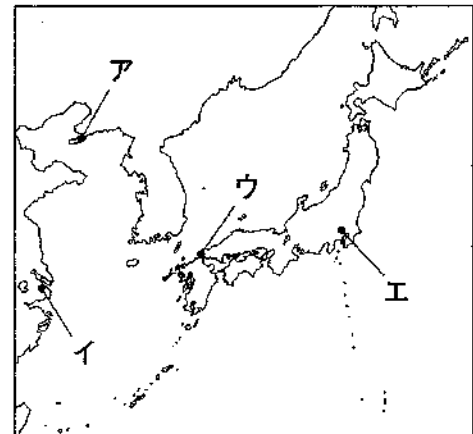
語 第一次世界大戦 シベリア出兵

問6 下線部⑤の期間におけるできごとについて述べた次のA、Bの文の正誤の組み合わせとして、正しいものは下のア～エのどれか。

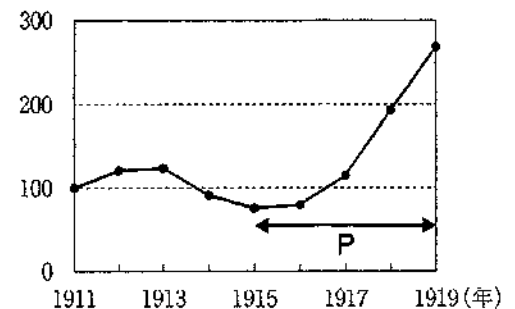
- A 大阪で日本万国博覧会^{ばんこくはらんかい}が開催された。
- B 東海道新幹線が開通した。

ア A = 正、B = 正 イ A = 正、B = 誤 ウ A = 誤、B = 正 エ A = 誤、B = 誤

地図



グラフ
(米価指数)

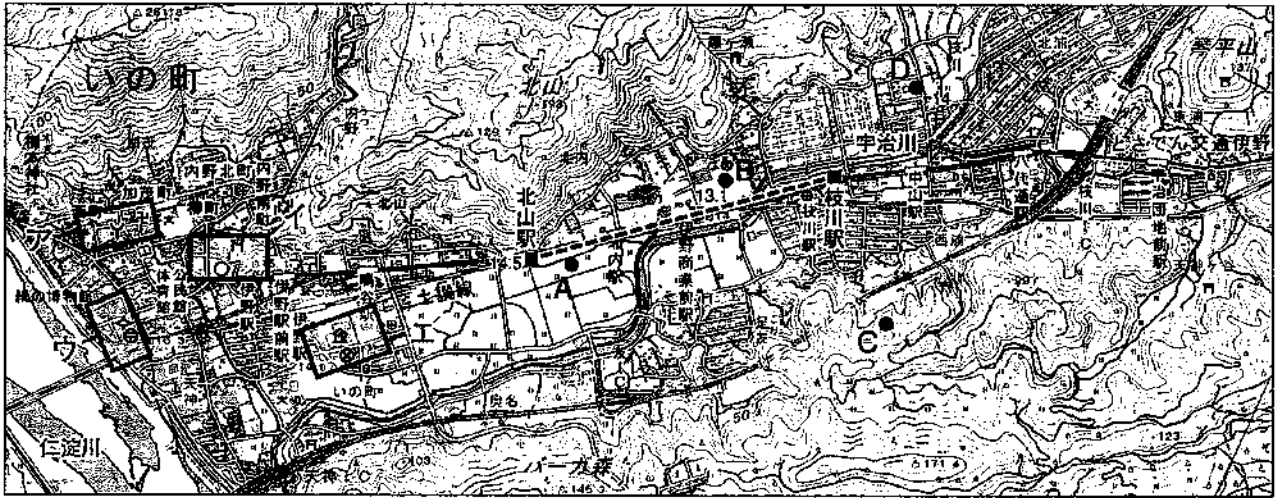


(『明治大正国勢総覧』から作成)

3 次の問いに答えなさい。

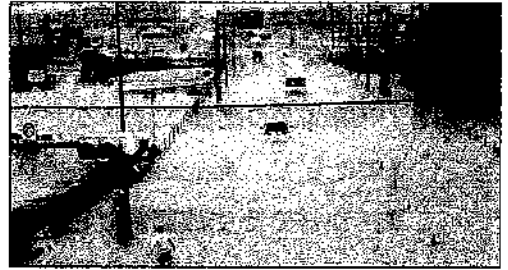
問1 地形図をみて、下の(1)~(3)の問いに答えよ。

地形図



(国土地理院発行2万5千分の1地形図「いの」の一部)

- (1) 地形図の ----- 線は、北山駅と枝川駅の間の路線を示したものであり、その長さは地形図上で4cmである。実際の距離は何mか。
- (2) 地形図の で示したア~エの範囲のうち、**写真**警察署を含むものはどれか。
- (3) 地形図にある宇治川は、かつて氾濫し、写真のように周辺が浸水したことがある。同じような災害が発生した時、浸水する被害を最も受けにくいと考えられる地点を、地形図の●で示したA~Dの地点から一つ選び、記号を書け。



問2 地図をみて、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

- (1) 地図の で示したア~エの4県のうち、次の条件①、②を2つとも満たす県を一つ選び、記号を書け。また、その県名を漢字で書け。

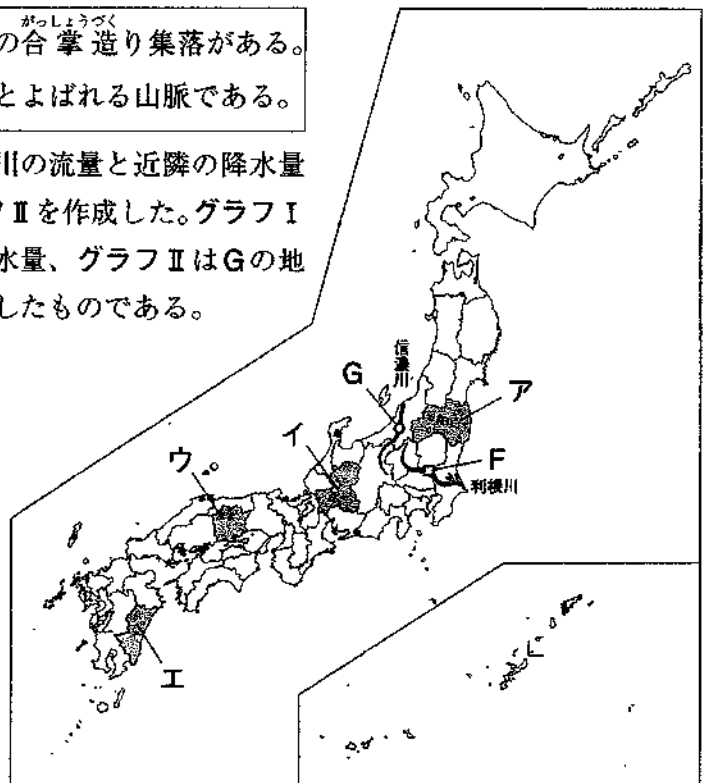
- 条件① 県の北部には世界文化遺産の合掌造り集落がある。

条件② 県境の一部は日本アルプスとよばれる山脈である。

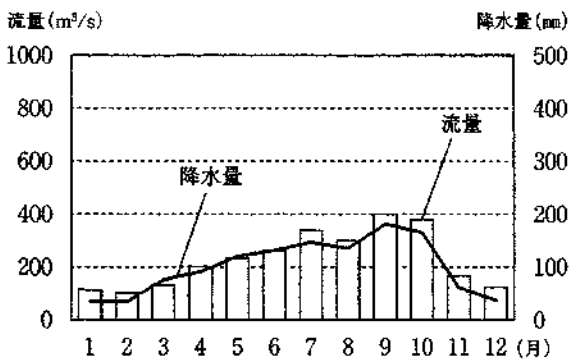
- (2) カオルさんは、地図の利根川と信濃川の流量と近隣の降水量の変化について調べ、グラフIとグラフIIを作成した。グラフIはFの地点における利根川の流量と降水量、グラフIIはGの地点における信濃川の流量と降水量を示したものである。

次のページの文は、グラフIとグラフIIについて、カオルさんとミツキさんとの間で交わされた会話の一部である。XとYにあてはまる内容を簡潔に書け。ただし、具体的な数値を示す必要はない。

地図

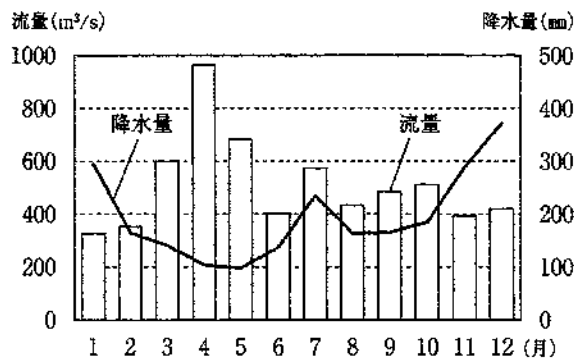


グラフⅠ 利根川の流量と降水量



(注) 「流量」とは、川を流れる水の量のことである。

グラフⅡ 信濃川の流量と降水量



(信濃川下流河川事務所資料などから作成)

カオル：利根川の流量と降水量についてまとめたグラフⅠをみてみよう。

ミヅキ：利根川の流量と降水量には、関係がありそうだね。

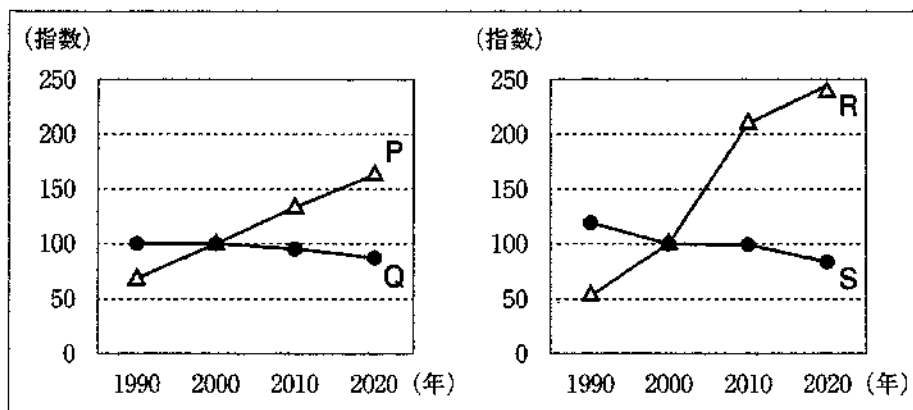
カオル：そうだね。グラフⅠをみると、X という関係があることがわかるね。

ミヅキ：グラフⅠとグラフⅡを比べると違いがわかるね。グラフⅡで3月から5月に流量が他の月より増えているのは、なぜだろう。

カオル：私も不思議に思って調べてみたよ。3月から5月にかけては、Y ことが大きな原因で、流量が増えるということではないかな。

問3 グラフⅢのPとQは、日本の15歳から64歳の人口、65歳以上の人口のいずれかであり、また、RとSは日本の自動車会社の国内生産台数、海外生産台数のいずれかである。それぞれ2000年の値を100としたときのPとRが示す項目の組み合わせとして、正しいものは下のア～エのどれか。


グラフⅢ



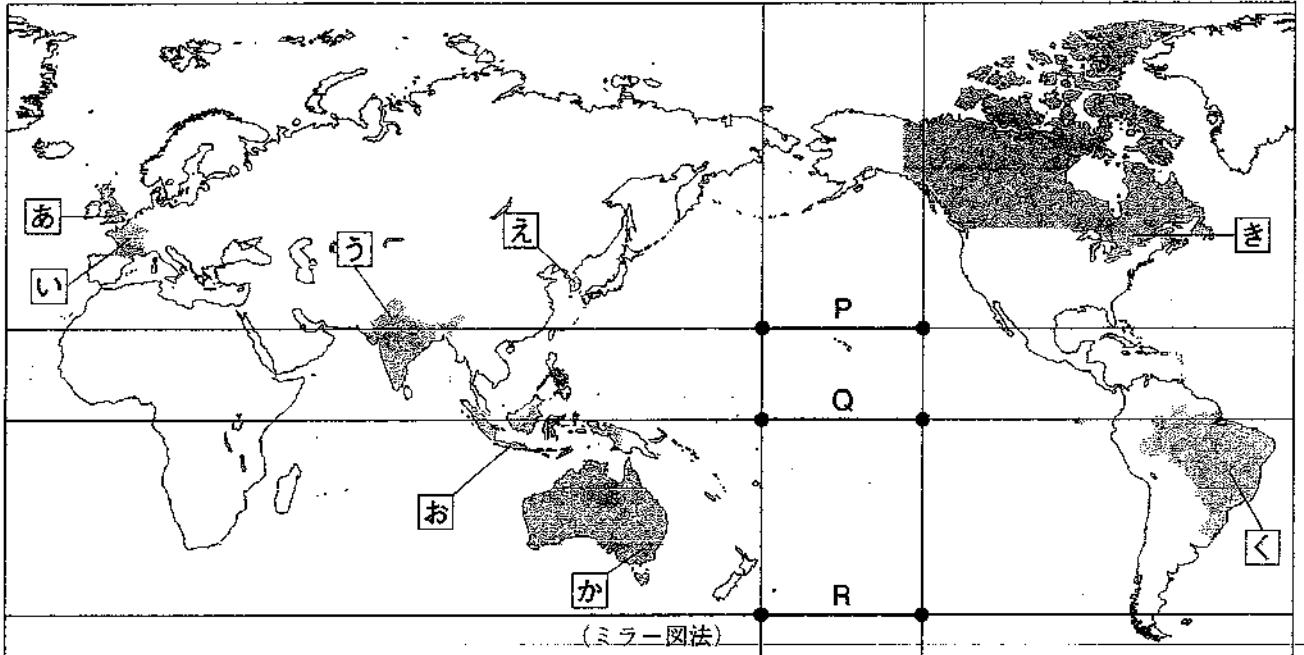
(「日本国勢協会 2023/24」から作成)

- | | | | | |
|---|---|-------------|---|------------|
| ア | P | 15歳から64歳の人口 | R | 自動車の国内生産台数 |
| イ | P | 15歳から64歳の人口 | R | 自動車の海外生産台数 |
| ウ | P | 65歳以上の人口 | R | 自動車の国内生産台数 |
| エ | P | 65歳以上の人口 | R | 自動車の海外生産台数 |

4 次の問いに答えなさい。

問1 地図Iの  で示した **あ** ~ **く** の国は、2023年5月に日本で開催されたG7広島サミット参加国のうちの8か国である。地図Iをみて、下の(1)~(5)の問いに答えよ。

地図I

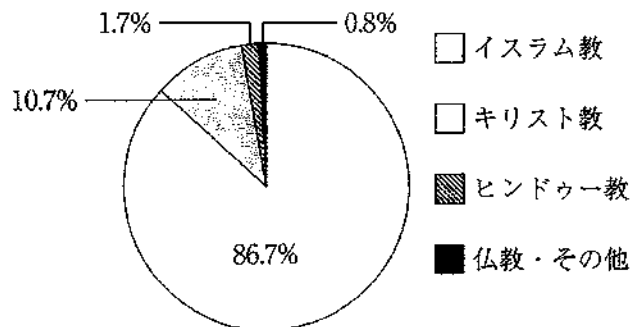


- (1) 地図Iの図法は、赤道から離れるほど、長さや面積が拡大してあらわされる特徴がある。そのため、地図Iの ●—● で示したP~Rは、地図I上ではすべてが同じ長さの緯線であるが、実際の距離は同じではない。実際の距離が最も短くなるものは、P~Rのどれか。
- (2) **あ**、**い** について述べた次のA、Bの文の正誤の組み合わせとして、正しいものは下のア~エのどれか。
- A **あ** では、現在、ユーロが使用されている。
 B **い** は、小麦の自給率が100%をこえている。
- ア A=正、B=正 イ A=正、B=誤 ウ A=誤、B=正 エ A=誤、B=誤
- (3) **う** の大都市の中には、仕事や高い収入を求めて農村から都市へと多くの人が移住したことで、住宅・道路・水道などの生活基盤が整わず、治安や住環境が悪い地区が形成された。このような地区を何というか。
- (4) 写真のようなプランテーションによるあぶらやしの収穫のようすがみられ、グラフに示した宗教別人口割合を示す国はどこか。地図Iの **え**、**お**、**き**、**く** から一つ選び、記号を書け。

写真



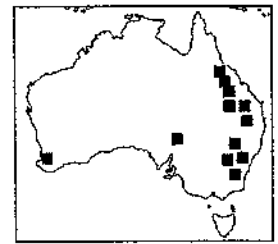
グラフ



(注) グラフの割合の合計は四捨五入の関係で100%にならない。
(外務省資料から作成)

- (5) **か** について、**地図Ⅱ**の■は、ある鉱産資源のおもな産出地を示している。この■が示す鉱産資源として、最も適当なものは次のどれか。
 ア 原油 イ 鉄鉱石 ウ 石炭 エ ボーキサイト

地図Ⅱ



問2 ヒカルさんはG7広島サミットで重要課題の一つとされた「気候・エネルギー」に着目して資料Ⅰを作成し、調べていくなかで資料Ⅱをみつけた。資料Ⅰ・Ⅱをみて、下の(1)、(2)の問いに答えよ。

資料Ⅰ ヨーロッパ各国の総発電量と再生可能エネルギーの内訳

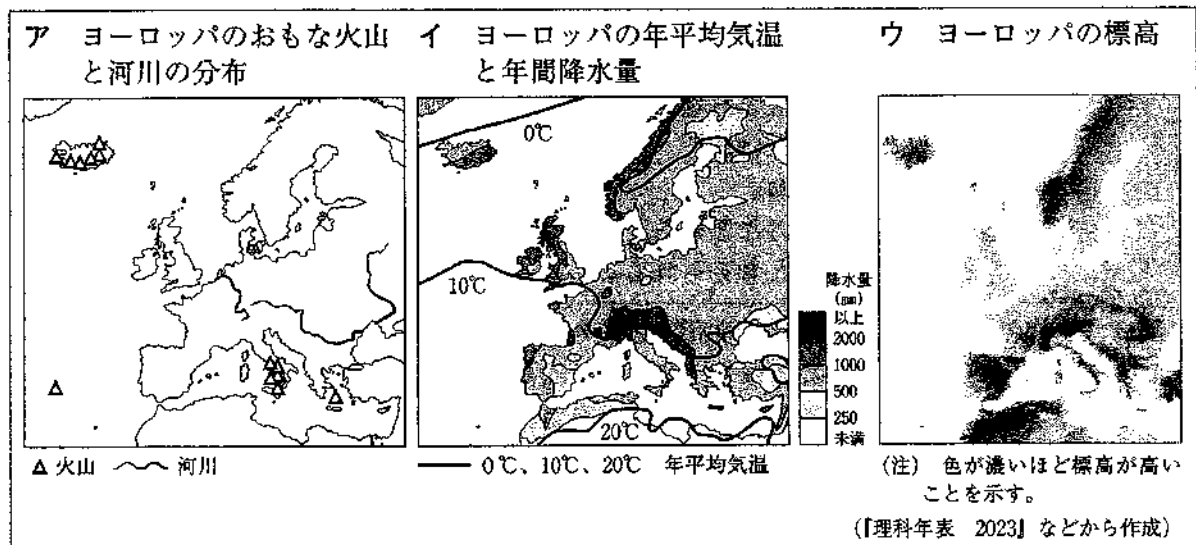
(単位は億 kWh)

国名	総発電量	再生可能エネルギー				
		発電量	水力	風力	太陽光	地熱
ドイツ	6,091	2,424	257	1,259	464	2
フランス	5,708	1,131	616	347	122	1
イギリス	3,228	1,205	77	643	129	—
ノルウェー	1,353	1,313	1,264	55	0	—
イタリア	2,939	1,158	482	202	237	61
アイスランド	195	195	134	0	—	60

(注) 再生可能エネルギーの発電量は水力(揚水水力を除く)、風力、太陽光、地熱、波力、潮力、バイオ燃料、可燃性廃棄物による発電量の合計を示している。

(『世界国勢図会 2022/23』、IEA 資料から作成)

資料Ⅱ



- (1) 次の文はヒカルさんとナオさんの間で交わされた会話の一部である。**X** ~ **Z** にあてはまる内容を書け。ただし、**Z** は資料Ⅱのア~ウから適切なものの一つを選び、記号を書け。

ヒカル：資料Ⅰをみると、ヨーロッパの再生可能エネルギーの発電量がわかるね。

ナオ：再生可能エネルギーの発電方法の中でも **X** の発電量は少ないんだね。でも、イタリアとアイスランドは **X** の発電量が他の国に比べて多くなっているね。なぜかな。

ヒカル：それは、イタリアとアイスランドには **Y** からではないかな。これを説明する資料としては、資料Ⅱの **Z** が適切な資料になるね。

- (2) 資料Ⅰから読み取れる内容として、最も適当なものは次のどれか。

- ア ドイツは再生可能エネルギーの中では水力発電量が最も多い。
 イ フランスの再生可能エネルギーによる発電量は、風力が水力を上回っている。
 ウ イギリスの総発電量は6か国の中で最も多い。
 エ ノルウェーの総発電量の9割以上は、水力発電によるものである。

5 資料は、ヒナタさんのクラスで「だれもが暮らしやすい社会を実現する」ために、自分たちができることについて意見を出し合ったものである。資料をみて、次の問いに答えなさい。

問1 下線部①について、次の日本国憲法の条文の **X** にあてはまる語を書け。

第25条 すべて国民は、健康で文化的な **X** の生活を営む権利を有する。

問2 下線部②に関して述べた文として、正しいものは次のどれか。

- ア 法律案は、必ず参議院より先に衆議院で審議される。
- イ 法律案は、本会議で審議された後に委員会で審議される。
- ウ 法律案の議決は、衆議院の議決より参議院の議決が優先される。
- エ 法律案には、内閣が提出する法案と国会議員が提出する法案がある。

問3 下線部③に関して、次の会話文の **Y** にあてはまる語と、**Z** にあてはまる内容をそれぞれ書け。

会話文

ヒナタ：今の選挙は、有権者一人ひとりが一票ずつをもつ **Y** 選挙を原則の一つとしていると学習したよね。

サツキ：そうだね。有権者は一人一票をもっているけど、表ⅠのAとBの選挙区の間には違いはないのかな。

ヒナタ：表ⅠのA選挙区とB選挙区を比べると、当選する人数は同じだけれど、有権者数が違うということがわかるね。

サツキ：そうだね。このことから、一票の **Z** という問題があると考えられるよね。

問4 下線部④に関して、表Ⅱは文化祭の取り組みを学年で一つ決めるために、すべてのクラスで投票した結果である。また、次の会話文は表Ⅱの結果をもとに、実行委員会の代表生徒が話し合った会話の一部である。**S**、**T** にあてはまる内容を書け。なお、具体的な数値を示す必要はない。

会話文

シオン：クラスによって投票の結果に違いがありますね。この結果をふまえ、学年の取り組みは何が良いと思いますか。

マコト：私は劇が良いと思います。その理由は、**S** からです。

ユウリ：私は合唱が良いと思います。その理由は、**T** からです。

シオン：でも、マコトさんとユウリさんの意見では映画制作に投票した人の意見は反映されないですね。少数の意見を反映しながらどのように決めたら良いか、話し合っていきましょう。

問5 下線部⑤に関して、労働基準法に定められた労働条件について述べた次のA、Bの文の正誤の組み合わせとして、正しいものは下のア～エのどれか。

A 使用者は、労働者に対して、少なくとも週1日の休日を与えることが定められている。

B 労働時間は週48時間以内、1日8時間以内と定められている。

ア A=正、B=正 イ A=正、B=誤 ウ A=誤、B=正 エ A=誤、B=誤

問6 下線部⑥に関して、ノーマライゼーションの理念にそい、言語や性別、障がいの有無などにかかわらず、誰もが利用しやすいようにあらかじめ製品やサービスを設計することを何というか。

資料

【テーマ】

「だれもが暮らしやすい社会を実現する」には

- ・①生存権について学ぶ
- ・②法律による権利保障を知る
- ・③選挙で意思表示をする
- ・④多様な意見を尊重する
- ・⑤労働のあり方を見直す
- ・⑥共生社会をめざす

表Ⅰ

選挙区	有権者数	当選人数
A	230,962	1
B	480,247	1

表Ⅱ

(単位は票)

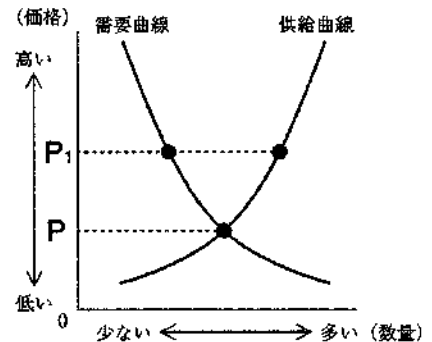
クラス 取り組み	1組	2組	3組
劇	22	10	18
合唱	14	25	14
映画制作	4	5	8

6 次の問いに答えなさい。

問1 次の文を読んで、下の(1)~(3)の問いに答えよ。

市場経済においては、一般的に①商品の価格は需要と供給の関係によって変化する。図Iをみると、商品の価格が P_1 のとき、X。この状態では商品が売れ残る可能性があるため、商品の価格は②需要量と供給量が一致する価格である P に近づくことが予想される。

図I ある商品の価格と、需要量・供給量の関係

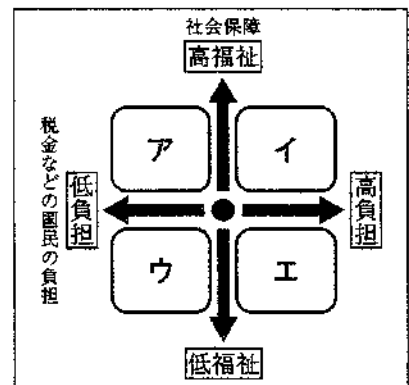


- (1) 下線部①に関して、一定期間継続して貨幣価値が下がり、物価が上がり続けることを何というか。
- (2) X にあてはまる内容として、最も適当なものは次のどれか。
 ア 供給量が需要量より多い イ 需要量が供給量より多い
 ウ 需要量と供給量がともに増加する エ 需要量と供給量がともに減少する
- (3) 下線部②の価格を何というか。

問2 国や地方公共団体などは、市場では供給されにくい道路、港、ダムなどを整備している。このように、国民の生活や産業の基盤となる公共施設を何というか。

問3 政府は、家計や企業から集めた税金を国民が安心して生活できることなどをめざして使っている。図IIは「税金などの国民の負担」と「社会保障」の関係を図であらわしたものである。現在の状況を図の中心(●)とした場合、次の生徒の意見に示されている内容は、図II中のア~エのどの部分をめざす考え方になるか。最も適当なものを選べ。

図II



生徒の意見 将来、老後を年金だけで生活しなければいけないのは不安です。現役のうちから介護保険料を多く支払うことで、私たちが老後に受ける介護サービスが充実するといいですね。

問4 さまざまな地球規模の脅威きょういに対して、一人ひとりの生命や人権を大切にし、平和や安全を実現するという考え方を示しているのは次のどれか。

- ア 人間の安全保障 イ 環境アセスメント
 ウ 法の支配 エ マイクロクレジット

問5 表は、国際社会における地域的な経済協力についてまとめたものである。表中の Y にあてはまる語として、最も適当なものは下のア~エのどれか。

表

協定の種類	略称	説明	例
自由貿易協定	FTA	貿易の自由化をめざす。	USMCA (アメリカ・メキシコ・カナダ協定)
経済連携協定	Y	貿易の自由化に加え、投資や人の移動など、幅広い経済関係の強化をめざす。	TPP (環太平洋パートナーシップ協定)

- ア CSR イ GDP ウ ODA エ EPA

受検番号	番
------	---

令和6年度学力検査問題

英 語

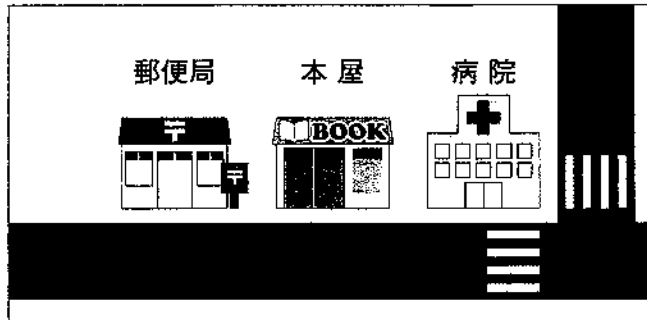
注 意

- 1 放送で指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は中にはさんであります。
- 3 放送で指示があったら、まず、受検番号を問題冊子および解答用紙の受検番号欄に記入しなさい。
- 4 問題は **1** ~ **4** で、1ページから8ページまであります。
- 5 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 6 「やめ」の合図で、鉛筆を置きなさい。

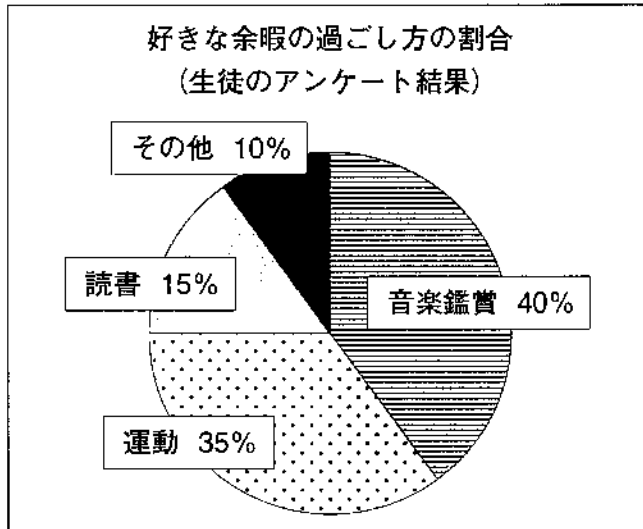
1 放送を聞いて、次の各問いに答えなさい。

問1 次のNo. 1、No. 2の絵やグラフについてそれぞれA、B、Cの三つの英文が読まれる。絵やグラフの内容を表している英文として最も適当なものをA～Cの中から一つずつ選んで、その記号を書け。英文は1回ずつ読まれる。

No. 1



No. 2



問2 これから読まれる英文は、中学生の加代 (Kayo) が留学生のトム (Tom) に町を案内しているときの会話である。あとに読まれるNo. 1～No. 3の質問の答えとして最も適当なものをア～ウの中から一つずつ選んで、その記号を書け。英文と質問は2回ずつ読まれる。

No. 1 ア On a mountain.
イ In a shrine.
ウ In a tower.

No. 2 ア Before lunch.
イ After lunch.
ウ Before shopping.

No. 3 ア They will have lunch.
イ They will meet Tom's family.
ウ They will go to the shop.

問3 これから読まれる英文は、みどり中学校の代表生徒が、国際交流のためにニュージーランドから訪れた生徒たちに話したものである。英文を聞き、No. 1、No. 2の問いに答えよ。英文は2回読まれる。

No. 1 次の【質問】に対する【答え】の空所①、②に入る英語として最も適当なものをア～ウの中から一つずつ選んで、その記号を書け。

【質問】 Where will the students have a ceremony ?

【答え】 They will have it (①).

ア in the library

イ in the music room

ウ in the gym

【質問】 What will the students from New Zealand do after school ?

【答え】 They will (②).

ア visit the art museum

イ go to the flower garden

ウ play sports outside

No. 2 次の【生徒たちが学校で行う活動】について、実施する順番になるように、①～④に入る適当な絵を下の【選択肢】ア～エの中から一つずつ選んで、その記号を書け。

【生徒たちが学校で行う活動】

【選択肢】

ア

イ

ウ

エ

2

次の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、あとの注を参考にしなさい。

中学生のマサ (Masa) は、所属する新聞部で行った学校給食 (school lunches) についてのアンケート結果を参考にしながら、アメリカから来日したばかりの ALT (外国語指導助手) であるジャネット先生 (Ms. Janet) と話をしています。

Masa: Hello, Ms. Janet. Have you ever heard about Japanese school lunches?

Ms. Janet: Japanese school lunches? No, I haven't.

Masa: In Japan, about 90% of junior high schools give school lunches. Students usually eat lunch in their classrooms.

Ms. Janet: That's interesting. So, do you like school lunches?

Masa: Yes, I do. One month ago, I asked students in my school and their parents about school lunches. The results show about (A) of the students and (B) of the parents said they "like" or "somewhat like" school lunches.

Ms. Janet: That's amazing! What is the most popular menu?

Masa: The most popular menu for both students and parents is (C).

Ms. Janet: I've had it before. I like it very much.

Masa: Another popular menu is *agepan*.

Ms. Janet: What is that?

Masa: It is fried bread. *Kinako* and sugar are on it. It's very sweet and delicious! It has been my favorite food since I ate it in elementary school.

Ms. Janet: I like sweet bread, too!

Masa: If you try it, .

Ms. Janet: I hope I can try it at school someday. Could you tell me more about the results?

Masa: Sure. Tomato soup is the third on the parents' list, and it's the eighth for students. I really like apples, but they are not on the lists. Bananas, my second favorite fruit, are the ninth on the students' list. On the parents' list, *wakame* rice is in the same place.

Ms. Janet: *Wakame*? I don't know it.

Masa: It is a kind of seaweed. My parents told me that they felt happy when they ate *wakame* rice. It was their favorite menu in their school lunches. They often say they cannot forget it. Even now, they sometimes cook it for dinner.

Ms. Janet: I see. School lunches have been very important for students in Japan.

Masa: Yes! School lunches are not just food. They also give students experiences and (D).

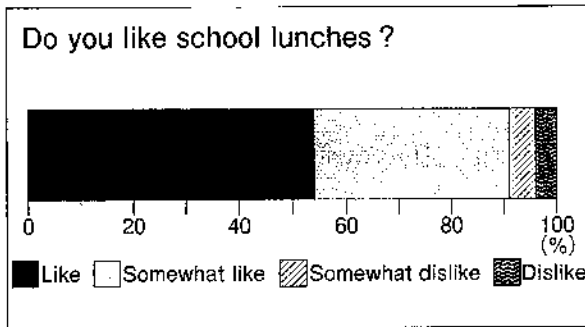
Ms. Janet: Thank you, Masa. It was very interesting for me to learn about Japanese school lunches. When I was a junior high school student, I brought lunch from home.

Masa: In Japan, we sometimes bring lunch from home when we have school events.

Ms. Janet: Which is better for you, bringing lunch or eating school lunches?

注 somewhat どちらかというと menu メニュー *agepan* 揚げパン fried 揚げた
kinako きなこ sugar 砂糖 *wakame* わかめ seaweed 海藻

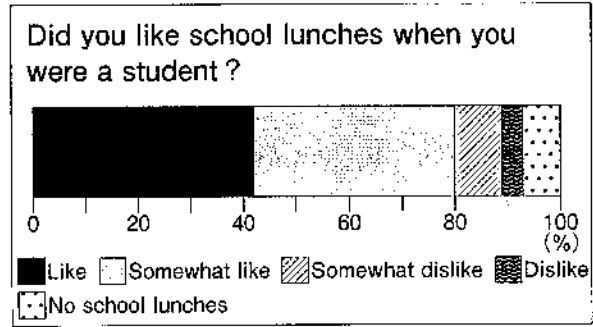
《生徒向けアンケート結果》



Popular School Lunches for Students

Ranking	Menu
1	Curry and rice
2	Agepan
3	Spaghetti
4	Fried fish
5	Fruit salad
6	Onion salad
7	Milk
8	Tomato soup
9	Bananas
10	Carrot cake

《保護者向けアンケート結果》



Popular School Lunches for Parents

Ranking	Menu
1	Curry and rice
2	Agepan
3	(①)
4	Spaghetti
5	Fried fish
6	Fruit salad
7	Carrot cake
8	Milk
9	(②)
10	Onion salad

注 dislike 嫌いである ranking 順位

問1 会話中の (A)、(B) に入るものの組み合わせとして最も適当なものを次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書け。

- ア (A) 80% (B) 90% イ (A) 50% (B) 90%
 ウ (A) 90% (B) 80% エ (A) 90% (B) 40%

問2 会話中の (C) に入る英語として最も適当なものを次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書け。

- ア agepan イ curry and rice ウ spaghetti エ fruit salad

問3 会話中の X に入る英語として最も適当なものを次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書け。

- ア you must stop eating it soon イ you won't like to eat it
 ウ you cannot enjoy eating it エ you will want to eat it again

問4 《保護者向けアンケート結果》の (①)、(②) に入る給食のメニューとして最も適当なものを次のア～エの中から一つずつ選んで、その記号を書け。

- ア Tomato soup イ Bananas ウ Wakame rice エ Apples

問5 会話中の (D) に入る英語として最も適当なものを次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書け。

- ア answers イ rules ウ problems エ memories

問6 会話中の下線部の質問に対して、あなたならどのように答えるか。解答欄の Bringing lunch または Eating school lunches のいずれかを○で囲み、その理由を () に8語以上の英語で書け。なお、英語は2文以上になってもかまわない。ただし、コンマ(,)やピリオド(.)などは語数に含めない。

3 次の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、あとの注を参考にしなさい。

〔 高校生のカオル (Kaoru) と留学生のジョン (John) が、教室に掲示してある〈市立図書館の案内〉を見ながら話をしています。 〕

Kaoru: Oh, the new city library will open this Saturday. Have you ever seen it? It's near the station.

John: Yes, it's very big. A in the library?

Kaoru: There are about 650,000 books.

John: Really? That's great!

Kaoru: There is a large study room too.

John: I see. How about going to the library together this Saturday?

Kaoru: Sure. We can enjoy a violin concert there on that day. It will start at 10 a.m., so let's meet at 9:30 at the station.

John: OK. Any other information?

Kaoru: Yes. If you go there on that day, B. It has the library logo.

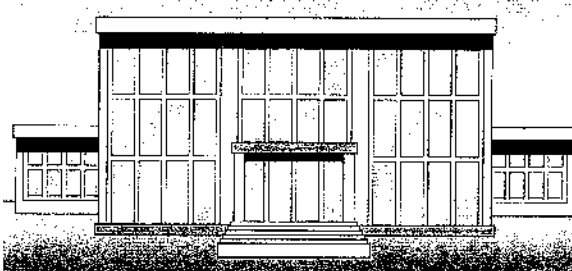
John: Oh, that's good. I think many people in the city are happy to have such a big library.

Kaoru: That's right. We have wanted it for a long time. It gives us a chance to read a lot of books. I want to have more good places for people in our city.

John: What do you want to have, for example?

〈市立図書館の案内〉

新市立図書館、4/20 (土) オープン!



約65万冊の本を取りそろえています。
2階には広い学習室を完備!

当日はバイオリンコンサートを開催!
開演: 午前10時 場所: 多目的ホール

当日の来館者はバッグがもらえます!
(当館のロゴマークつき)

市民の皆さまのお越しをお待ちしています!

注 How about ~ing? ~しませんか。 logo ロゴマーク chance チャンス、機会

問1 会話の流れに合うように、A、Bともにそれぞれ5語以上の英語を書け。

問2 会話中の下線部の質問に対して、あなたならどのように答えるか。あなたが住んでいる市や町についてのあなたの考えを、理由を含めて、10語以上の英語で書け。ただし、図書館以外について答えること。なお、英語は2文以上になってもかまわない。また、コンマ (,) やピリオド (.) などは語数に含めない。

問題は次のページに続きます。

4 中学生の亜希 (Aki) に関する次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、あとの注を参考にしなさい。

Aki was excited because she was going to visit the U.K. during the summer vacation. She always wanted to talk to foreign people in English, so she decided to do a homestay there. When she talked about her plan with her English teacher, Mr. Brown, he said, "That's a good idea. You can spend a lot of time with your host family. It will be a good experience for you." He also said, "You need to learn about British culture before you go there. It's very important." However, she **A** about British culture. She thought, "I can learn about the culture during my homestay in the U.K. I want to talk with people there a lot, so studying English is more important now." She used all her free time to study English and finally left Japan.

On the first day in the U.K., Aki had a very good time. When she met her host father, David, at the airport, she was a little nervous. But soon she enjoyed talking with him because he was very friendly. Her host family lived in a small town. Aki was excited when she arrived there. Many traditional houses were made of bricks and had very small windows. Though the houses were old, they were very beautiful. They also had beautiful gardens with many colorful flowers. She felt that she came to a different world. In the evening, her host mother, Meg, cooked her some British dishes. Some people say British food is not delicious, so Aki **B**. But actually, the dishes were very good and she liked them very much. She thought that she was enjoying British culture a lot.

On the second day, her host family's friends came to their house to have lunch together. Some of them came with their children. A little boy sat by Aki. His name was Tommy and he talked to her a lot. She thought he was very cute and then touched his head gently. When David saw it, he said to her, "You shouldn't do that." He also said to Tommy's parents, "Sorry, she has just come from Japan." Aki didn't understand what was happening, but said to the parents, "I'm sorry." They smiled and said, "It's OK."

After they left, David said to Aki, "Parents in the U.K. don't want other people to touch their child's head." "Oh, really? I feel very sorry," Aki said. She thought, "Some of the things I usually do in Japan may be bad manners in the U.K. ^(a)I must learn more about British culture!"

A few days later, Meg showed a card to Aki and said, "This is from Tommy. His parents sent it to you." There was a picture on the card. "Tommy drew a picture of you. He liked you very much," Meg said. Aki was very happy. She saw some other cards in Meg's hand and said, "What are they?" Meg said, "They are from our friends you met here. In the U.K., we often use cards to send our messages to each other." Aki thought, "I didn't know ^(b)that. I have never written a card like that, but it will be a good way to thank David and Meg."

On the last day of her homestay, Aki gave a card to her host family. When they received it, they looked so glad. David said, "Aki, we are happy to receive your message, and we feel happier because you sent us the message in a way British people like." His words made Aki so happy.

It was sad to say goodbye, but the days in the U.K. and the things she learned there became great treasures for her. She thought, "In Japan I want to talk with Mr. Brown about my experiences."

注 homestay ホームステイ host family ホームステイを受け入れる家族
British イギリスの David デイビッド (人名) be made of ~ ~でできている
brick(s) レンガ Meg メグ (人名) Tommy トミー (人名) gently やさしく
manners マナー、作法 card(s) カード treasure(s) 大切なもの、宝

問1 本文中の **A** に入る英語として最も適当なものを次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書け。

- ア read a lot of books イ agreed with his idea
ウ didn't stop thinking エ didn't learn anything

問2 次の質問に対する答えとして最も適当なものを次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書け。

Why was Aki excited when she arrived in a town in the U.K. on the first day?

- ア Because the houses looked the same as her house in Japan.
イ Because the houses and the gardens were very beautiful.
ウ Because the houses were very small and had no gardens.
エ Because the houses didn't look old and had a lot of windows.

問3 本文中の **B** に入る英語として最も適当なものを次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書け。

- ア worried a little イ was not surprised ウ was very tired エ felt very happy

問4 次は、下線部(a)のように亜希が考えた理由である。文中の (①)、(②) に10字以上20字以内で、それぞれあてはまる日本語を書け。なお、句読点も字数に含む。

イギリスの親が (①) ことを好まないように、(②) の中には、イギリスでは無作法だとされるものがあるかもしれないから。

問5 次は、下線部(b)の具体的な内容を説明したものである。文中の () にあてはまる日本語を書け。

イギリスの人々は、() ということ。

問6 本文の内容と一致するものを次のア～オの中から二つ選んで、その記号を書け。

- ア Aki decided to go to the U.K. because her English teacher told her about its culture.
イ On the first day, Aki didn't talk with her host family because she was so nervous.
ウ When Aki said sorry to Tommy's parents, she didn't understand what was wrong.
エ Tommy wrote some cards to Aki to ask many questions about Japanese culture.
オ Aki's host family felt very happy because she used a card to say 'thank you' to them.

問7 次は、亜希が日本に帰った後、ブラウン先生 (Mr. Brown) と行った会話の一部である。文中の (①)～(③) に入る英語として最も適当なものを、それぞれア～エから一つずつ選んで、その記号を書け。

Mr. Brown: How was your homestay?

Aki: It was great. I enjoyed (①) people in the U.K. I also learned an important thing.

Mr. Brown: What is that?

Aki: One day, I did something British people didn't like. That happened because I (②) one of the manners in the U.K. Then, I realized you were (③). It is important to learn about the culture of the country before we go there.

- (①) ア traveling with イ looking for ウ communicating with エ cooking for
(②) ア knew イ didn't know ウ forgot エ didn't forget
(③) ア right イ nervous ウ angry エ different